保 証 書（持込修理）

本書は、本書記載内容（下記規定）で、無料修理を行うことを、お約束するものです。
保証期間中に、正常なご使用状態で、故障が発生した場合には、本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

品　番		**FM414si**
S/No.		
お買い上げ日		年　　月　　日 お買い上げ年月日の記載がない場合、無料修理規定外となります。
保 証 期 間		対象部分 機器本体（消耗部品は除く） **お買い上げの日から１年**
お客様	お名前	様
	ご住所	〒 TEL（　　　）
販売店	店名・住所	上欄に記入または捺印の無い場合は、必ず販売店様発行の領収書など、お買い上げの年月日、店名等を証明するものを、お貼りください。

無効

＜無料修理規定＞

1. 本書記載の保証期間内に、取扱説明書等の注意書に従った正常なご使用状態で故障した場合には、無料修理いたします。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合には、機器本体及び本書をご持参、ご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
3. ご転居ご贈答品などで本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、最寄りの弊社営業所・サービス部へご相談ください。
4. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
   （イ）使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障及び損傷
   （ロ）お買い上げ後の移動、落下等による故障及び損傷
   （ハ）火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、指定外の使用電源（電圧、周波数）や異常電圧による故障及び損傷
   （ニ）特殊な条件下等、通常以外の使用による故障及び損傷
   （ホ）故障の原因が本製品以外にある場合
   （ヘ）本書のご提示がない場合
   （ト）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
   （チ）付属品や消耗品等の消耗による交換
5. 本書は、日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid only in Japan.

故障内容記入欄

※本書を紛失しないよう大切に保管してください。
※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または、最寄りの弊社営業所・サービス部にお問い合わせください。

株式会社 ユピテル
〒108-0023　東京都港区芝浦4-12-33

6SS1260

セパレート型GPS&レーダー探知機　FM414si　取扱説明書

Super Cat 安全運転を支えるテクノロジー

- **業界初　オービス実写警報「REALPHOTO（リアルフォト）」**
- **3.0インチワイドTFT液晶ディスプレイ**
- **フルマップレーダースコープ**
  ※地名や道路、建物等の名称は表示されません。
  ※表示される地図データの更新はできません。
- **3画面表示切替え**
  ワンタッチでフルマップレーダースコープの2Dと3D画面、デジタルメーター画面を切替え。
- **ダブルエクストラエンジン：W-EX（GPS＆レーダー波 超高感度受信機能搭載）**
  - GPS受信感度：GPS-EX（高架下でも受信が途切れにくい）
  - レーダー波受信感度：S-EXTRA（スーパーエクストラ感度☆☆☆☆☆）
- **タッチパネル採用で簡単操作＆楽々操作**
- **GPS45識別**
- **17バンド受信機能**
- **誤警報低減機能**
  ホンモノの警報だけ、的確にお知らせする「インテリジェントキャンセル」等、快適なドライビングをサポートします。
- **最適モード選択機能**
- **GPS測位機能**
- **iDSP**
  統合的デジタル信号処理技術（iデジタル）により、超高精度識別を実現。
- **レーダーアラーム**
- **自動制御機能**
  フレックスディマー、オートクワイアット。
- **ity. ダウンロード（SDカードダイレクト方式）**
  パソコンでGPS登録データをダウンロード更新。
  ※表示される地図のデータ更新はできません。
- **今すぐ地図表示サービス**
  QRコードを読み取り、携帯電話に周辺の地図を表示します。

ity.
intelligent telematics by yupiteru

ity.（アイティ）…それはカーライフに快適でインテリジェント（intelligent）な情報を提供するテレマティクス（telematics）という新しい技術　――――ユピテルから

*テレマティクス/telematics ＝ telecommunication＋informatics

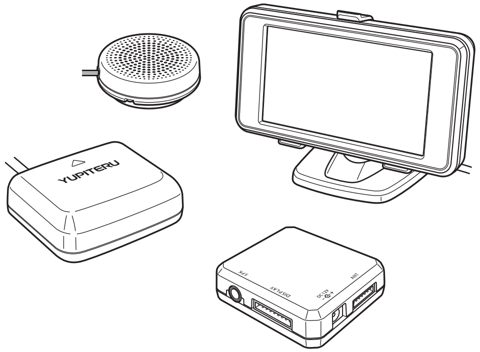
セパレート型GPS&レーダー探知機

FM414si

取扱説明書

12V車専用　ダウンロード対応

このたびは、弊社商品のレーダー探知機をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
本機は、スピード取締り機の存在を前もってお知らせする受信機です。
この説明書をよくお読みのうえ、安全運転の良きパートナーとして正しくお使いください。なお、お読みになられたあとも、いつでも見られる場所に大切に保管してください。



- レーダー波を発射しない取締り（光電管式やステルス型取締りなど）の場合、事前に探知できませんので、あらかじめご了承ください。
- 本機を使用中の違反に関しては、一切の責任を負いかねます。日頃からの安全運転をお心がけください。

目 次

はじめに

安全上のご注意.. 4
使用上のご注意.. 7
各部の名称と働き...................................... 9
表示部の取り付けかた........................... 12
アンテナの取り付けかた........................ 15
スピーカーの取り付けかた..................... 17
ジャンクションユニットの取り付けかた.. 17
接続について 18
電源について 19
microSDカードの出し入れ.................. 21
基本的な使いかた.................................... 22
液晶表示について 24
電源と音量について............................... 31

使いかた

● レーダー編

レーダー波受信時の動作について
（レーダーアラーム）............................ 32
レーダー波3識別（iDSP）について....... 33

● GPS編

GPS測位機能について.......................... 34
GPS45識別について............................ 35
警告させたい地点を登録する
（マイエリア登録）................................ 43
レーダー警報をキャンセルしたい地点を
登録する（マイキャンセルエリア登録）.. 45

● 無線編

17バンド受信機能について.................. 46

● 設定編

最適モード選択機能について 50
各種設定のしかた.................................. 58
レーダー設定・受信感度モード設定..... 60
GPSターゲット設定・道路識別設定 ... 64
無線設定・無線感度設定........................ 78
表示設定・音設定.................................. 84
GPS測位状況・システム設定.............. 87

ity.

ity. ダウンロード
（SDカードダイレクト方式）……… 89
ity. MAPサービス …………………… 93

アフターサービスについて

保証書（裏表紙参照）
保証書は、必ず「販売店・お買い上げ年月日」をご確認のうえ、保証内容をよくお読みになって、大切に保管してください。

保証期間
お買い上げの日から1年間です。

修理をご依頼されるとき
「故障かな？と思ったら」で確認しても、なお異常があると思われるときは、使用車名（車種）、機種名（品番）、氏名、住所、電話番号、購入年月日、保証書の有無と故障状況をご連絡ください。
※点検や修理の際、設定内容や登録したデータが消去される場合があります。
修理期間中の代替機の貸し出しは行っておりません。
あらかじめご了承ください。

○保証期間中のとき
保証書裏面の「故障内容記入欄」にご記入いただき、お買い上げの販売店まで、保証書とともに、機器本体をご持参ください。保証書の内容に従って修理いたします。

○保証期間が過ぎているとき
まず、お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。

GPSデータの更新について
本機には、あらかじめオービス（無人式自動速度取締装置）やNシステムなどのGPSデータが登録されています。

○ GPSデータの更新を行うには、次の方法があります。

① **ity.** ダウンロード
（パソコンで行うGPSデータ更新）
詳しくは、☛ 89ページをご覧ください。

② **本体お預かり更新サービス**
（送料別・税込￥5,250）
お買い上げの販売店、または、最寄りの弊社営業所・サービス部にご依頼ください。

※表示される地図のデータ更新はできません。

ユピテルご相談窓口一覧

お問い合わせの際は、使用環境、症状を詳しくご確認のうえ、お問い合わせください。
●下記窓口の名称、電話番号、所在地は、都合により変更することがありますのでご了承ください。
●電話をおかけになる際は、市外番号などをお確かめのうえ、おかけ間違いのないようご注意ください。

故障相談や修理のご依頼、販売店の紹介に関するお問い合わせ

受付時間　9：00～17：30　月曜日～金曜日（祝祭日、年末年始等、当社指定期間を除く）

地　区	名称・電話番号・所在地
北海道	札幌営業所・サービス部　**TEL. (011)618-7071** 〒060-0008　北海道札幌市中央区北8条西18丁目35-100 エアリービル1F
青森・岩手・宮城・秋田・山形・福島	仙台営業所・サービス部　**TEL. (022)284-2501** 〒984-0015　宮城県仙台市若林区卸町4-8-6 第2喜和ビル1F
栃木・群馬・茨城・埼玉・千葉・東京・神奈川・山梨・新潟・静岡	東京営業所・サービス部　**TEL. (03)3769-2525** 〒108-0023　東京都港区芝浦4-12-33 芝浦新本ビル3F
岐阜・愛知・三重・富山・石川・長野・福井	名古屋営業所・サービス部　**TEL. (0564)66-8411** 〒444-2144　愛知県岡崎市岩津町壇ノ上3
滋賀・京都・大阪・兵庫・奈良・和歌山・徳島・香川・愛媛・高知	大阪営業所・サービス部　**TEL. (06)6386-2555** 〒564-0051　大阪府吹田市豊津町53-10
鳥取・島根・岡山・広島・山口	広島営業所・サービス部　**TEL. (082)230-1711** 〒731-0135　広島県広島市安佐南区長束1丁目34-22 長束ビル102
福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄	福岡営業所・サービス部　**TEL. (092)552-5351** 〒815-0035　福岡県福岡市南区向野2-3-4-2F

使いかたに関するお問い合わせ

受付時間　10：00～18：00　月曜日～金曜日（祝祭日、年末年始等、当社指定期間を除く）
お客様ご相談センター　　TEL. (0564)45-5599
※故障相談や付属品の購入等につきましては、最寄りの弊社営業所・サービス部までご相談ください。

その他

取締りのミニ知識………………………… 98
取締りレーダー波を受信
しにくい場合…………………………… 99
仕様……………………………………… 100
故障かな？と思ったら……………… 101
アフターサービスについて………… 103
保証書……………………………… 裏表紙

安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに記載された注意事項は、製品を正しくお使いいただき、使用する方への危害や損害を未然に防止するためのものです。安全に関する重大な内容ですので、必ず守ってください。
また、注意事項は危害や損害の大きさを明確にするために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠警告：この表示は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

⚠注意：この表示は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

絵表示について

- ⚠ この記号は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
- ⃠ この記号は、してはいけない「禁止」内容です。
- ❗ この記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。
- ☛ この記号は、関連するページを示します。

⚠警告

- **水をつけたり、水をかけない。また、ぬれた手で操作しない**…火災や感電、故障の原因となります。
- **穴やすき間にピンや針金などの金属を入れない**…感電や故障の原因となります。
- **機器本体および付属品を改造しない**…火災や感電、故障の原因となります。
- **サービスマン以外の人は、絶対に機器本体および付属品を分解したり、修理しない**…感電や故障の原因となります。内部の点検や調整、修理は販売店にご依頼ください。
- **煙が出ている、変な臭いがするなど、異常な状態のまま使用しない**…発火の恐れがあります。すぐにシガープラグを抜いて、販売店に修理をご依頼ください。
- **表示された電源電圧車以外では使用しない**…火災や感電、故障の原因となります。また、ソケットの極性にご注意ください。本機は、12Vマイナスアース車専用です。
- **ベンジンやシンナーなどの揮発性の薬品を使用して拭かない**…機器本体を傷めます。
- **万一、破損した場合は、すぐに使用を中止する**…そのまま使用すると火災や感電、故障の原因となります。
- **電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、加工しない。また、電源コードが傷んだら使用しない**…感電やショートによる発火の原因となります。
- **シガープラグは確実に差し込む**…接触不良を起こして火災の原因となります。
- **ぬれた手でシガープラグの抜き差しをしない**…火災や感電、故障の原因となります。
- **シガーライターソケットやシガープラグの汚れはよく拭く**…接触不良を起こして火災の原因となります。
- **シガーライターソケットは単独で使う**…タコ足配線や分岐して接続すると、異常加熱や発火の原因となります。

つづく

⚠注意

- **シガープラグコードを抜くときは、電源コードを引っ張らない**…コードに傷がついて、感電やショートによる発火の原因となります。必ずシガープラグを持って抜いてください。
- **お手入れの際は、シガープラグを抜く**…感電の原因となります。

●使用について

⚠警告

- **運転中は絶対に操作しない**…わき見運転は重大事故の原因となります。また、設定は停車中に、パーキングブレーキを確実にかけた状態で行ってください。
- **医用電器機の近くでは使用しない**…植え込み型心臓ペースメーカーや、その他の医用電器機に電波による影響を与える恐れがあります。
- **急発進したり急ブレーキをかけない**…安全運転上、大変危険です。また、機器本体などの脱落・落下などによるケガや事故、物的損害をこうむる恐れがあります。

⚠注意

- **車から離れるときは、電源を切る**…エンジンを止めても、シガーライターソケットに、常時電源が供給される車種がありますので、ご使用にならないときはシガープラグを抜いてください。
- **本機は日本国内仕様です。海外ではご使用にならないでください。**
- **microSDカードの挿入口に異物が入ると、故障の原因になることがありますので、取り扱いにご注意ください。**

●表示画面（タッチパネル）について

⚠警告

- 画面のタッチは指で軽く触れてください。
- 画面の反応がないときは、一度指を離してから再度タッチしてください。
- 画面を強く押したり、先の鋭いもので押さないでください。タッチパネルが割れて、ケガの原因となります。
- 画面を見やすい角度に調整してご使用ください。液晶パネル（タッチパネル）は斜めの方向から見ると、画面が白く見えたり、黒っぽく見えたりします。また太陽の光や明るい光が当たると、画面が見えにくくなります。

●取り付けについて

⚠警告

取り付けは、運転や視界の妨げにならない場所、また、自動車の機能(ブレーキ、ハンドル等)の妨げにならない場所に取り付ける…誤った取り付けは、交通事故の原因となります。

バッテリーに直接接続しない…火災や感電、故障の原因となります。

エアバッグの近くに取り付けたり、配線をしない…万一のとき動作したエアバッグで機器本体が飛ばされ、事故やケガの原因となります。また、シガープラグ使用時に配線が妨げとなり、エアバッグが正常に動作しないことがあります。

⚠注意

取り付けは確実に行う…落ちたりして、ケガの原因となります。

突起部分などでケガをする恐れがありますので、取り付けや取り外しの際はご注意ください。

使用上のご注意

つづく

■本機を使用中の違反に関しては、一切の責任を負いかねます。日頃からの安全運転をお心がけください。

■電波の透過率が低いガラス(金属コーティングの断熱ガラスなど)の場合、電波が受信しにくくなり、GPS測位機能(☛ 34ページ)が働かない場合や、取締りレーダー波の探知距離が短くなる場合があります。

表示部

- 表示画面を強く押したり、衝撃を与えないでください。表示部の故障や破損でケガの原因となります。
- サングラスを使用時、偏光特性により、表示が見えなくなってしまうことがあります。あらかじめご了承ください。

シガープラグコードに関する注意

- シガープラグコードは、必ず付属のものをご使用ください。
- シガープラグ内部のヒューズが切れた場合は、市販の新しいヒューズ(1A)と交換してください。また、交換してもすぐにヒューズが切れる場合は、使用を中止し、シガープラグを抜いて、お買い上げの販売店にご相談ください。
- シガープラグ内部には、ヒューズとスプリングが入っています。ヒューズ交換の際は、部品の紛失に注意してください。

レーダーアラーム(☛ 32ページ)に関する注意

- 走行環境や測定条件などにより、取締りレーダー波の探知距離が変わることがあります。
- 狙い撃ちの取締り機(ステルス型取締り機)は、計測する瞬間だけ電波を発射するため、受信できなかったり、警報が間にあわない場合があります。先頭を走行する際はくれぐれもご注意ください。(☛ 33ページ)
- レーダー波を使用しない速度取締り(光電管式など)の場合、事前に検知することができませんので、あらかじめご了承ください。

GPS測位機能(☛ 34ページ)に関する注意

- 本機を初めてご使用になる場合は、GPS測位が完了するまで20分以上時間がかかる場合があります。
- 走行速度や進行角度、距離などの表示は、GPSの電波のみで計測しています。
  GPS測位状況によって、実際とは異なる場合があります。
- 車載TVをUHF56チャンネルに設定していると、GPS測位できない場合があります。
  UHF56チャンネル受信周波数が障害電波となり、GPS受信に悪影響を与えるためです。
- 新たに設置されたオービスなどのターゲットは、GPS警報できませんのであらかじめご了承ください。
- GPS警報の左右方向識別ボイス(☛ 42ページ)は、告知時点でのターゲット方向であり、右車線、左車線を示す訳ではありません。

無線14バンド受信機能(☛ 46ページ)に関する注意

- カーオーディオやカーナビ、カーエアコン、ワイパー、電動ミラーなどのモーターノイズにより、反応する場合があります。あらかじめご了承ください。
- 本機は受信した無線の内容を聞くことができません。
- カーロケーターシステムは、全国的に新システムへの移行が進んでいます。
  現在は受信可能な地域であっても今後、新システムへの移行により受信できなくなる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
  新システムが導入された地域や、新システムに移行した場合、カーロケ無線の警報や、ベストパートナー6識別(☛ 48ページ)は、働きません。

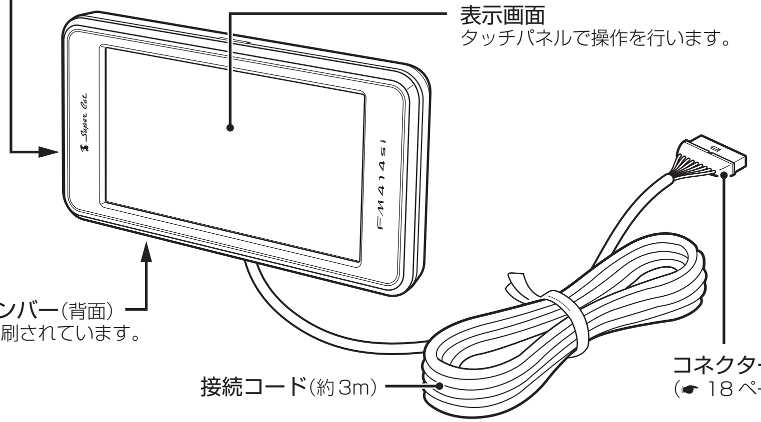
画面表示に関する注意

- 表示内容は、実際と異なったり、変更になる場合があります。
- GPS測位状況や各種設定状況により表示内容が異なります。
- 日付および時間は、GPS測位により自動的に設定され、日付や時間合わせの操作は不要です。（測位状況により日付や時間が合わないことがあります。）
- 時間の表示は、24時間表示です。12時間表示には変更できません。
- 走行速度や進行角度、距離などの表示は、GPSの電波で計測しており、補正機能はありません。
  GPS測位状況によって、実際とは異なる場合がありますので、目安としてお考えください。
  なお、車輌の速度計は、実際より数値が高く表示される（プラス誤差）傾向があります。
- 渋滞や低速走行時（発進直後を含む）は、速度表示を正しく表示しないことがあります。

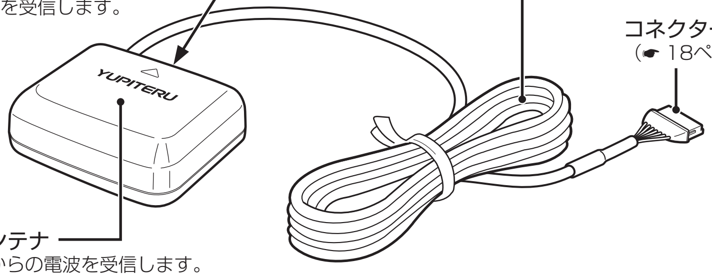
各部の名称と働き

つづく

表示部



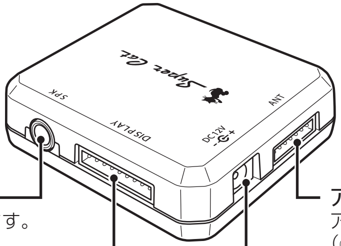
アンテナ



防水構造でないため、ルーフなど、車外への設置はできません。

各部の名称と働き

ジャンクションユニット



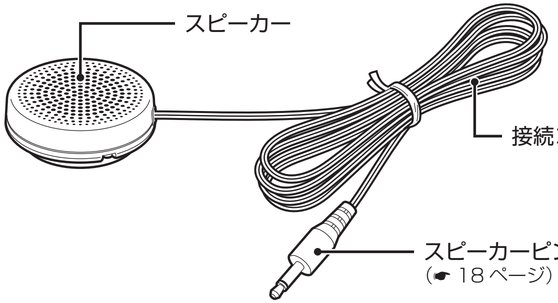
スピーカー接続端子［SPK］
スピーカーピンプラグを接続します。
（☛ 18 ページ）

表示部接続端子［DISPLAY］
表示部のコネクターを接続します。
（☛ 18 ページ）

アンテナ接続端子［ANT］
アンテナのコネクターを接続します。
（☛ 18 ページ）

DC ジャック［DC12V］（12V 車専用）
付属のシガープラグコードを接続します。
（☛ 19 ページ）

スピーカー

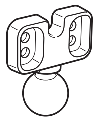


（☛ 18 ページ）

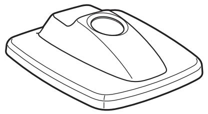
付属品

ご使用前に付属品をお確かめください。

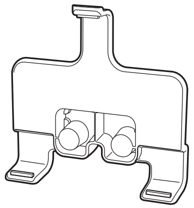
● ボールジョイント



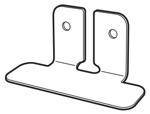
● ダッシュボードベース



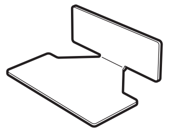
● ブラケット（表示部用）



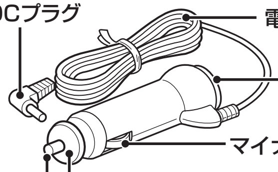
● ダッシュボード取付ステー（表示部用）



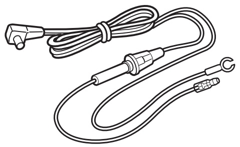
● ルームミラー取付ステー（アンテナ用）



● 電源スイッチ付シガープラグコード



● 電源直結コード（約3m）



● microSDカード（1GB）（本機専用）
※microSDカードは、工場出荷時、本体（表示部）にあらかじめ装着されております。

● ブラケット固定ネジ... 2
• ブラケット固定ネジはなくさないようご注意ください。万が一なくされた場合は、市販のネジ（M3×6mm ワッシャー付）で代用できます。

● 粘着マット... 1

● マジックテープ... 1

● 両面テープ... 6
• 表示部取り付け用 1
• ジャンクションユニット用................................ 1
• アンテナ用 1
• スピーカー用 1
• ダッシュボード取付ステー用............................ 1
• ルームミラー取付ステー用 1

● 取扱説明書・保証書（本書）

表示部の取り付けかた

つづく

本機は、自由自在な角度調整が行えるボールジョイント方式のブラケットを採用しています。また、国土交通省の保安基準改正によるフロントガラスの取り付け規制に伴い、新素材の粘着マットを採用し、ダッシュボードへの取り付けをスマートにしました。

粘着マットの上手な使いかた

- 貼る場所の表面に、ホコリや汚れがないことを確認してください。
- 貼り付ける側の保護シートをはがし、しっかり貼り付けてください。
- できるだけ水平に近い平坦な場所に取り付けてください。
- ホコリや汚れなどで粘着力が弱くなった場合は、中性洗剤を使い水洗いすると粘着力が復元します。

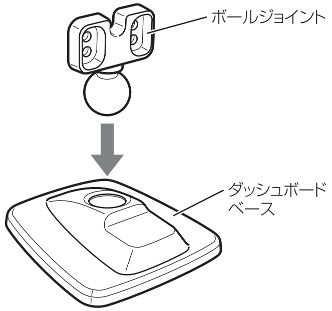
※ 粘着マットで安定した取り付けができない場合は、同梱のマジックテープを使用するか、市販の強力型両面テープ(厚さ2mm以上)を使用し、固定してください。
まれに、ダッシュボードが変色・変形(跡が残る)することがありますが、あらかじめご了承ください。

表示画面のお手入れについて

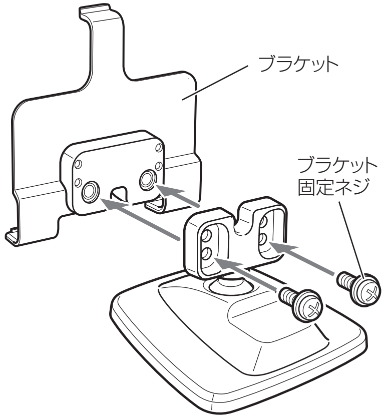
- 表示画面に付いた汚れを清掃するときは、電源を切ってから、柔らかい布(メガネ拭きなど)で、から拭きしてください。
- ぬれた布は使用しないでください。また、ベンジンやシンナーなどの揮発性の薬品を使用して拭かないでください。

ダッシュボードに取り付ける

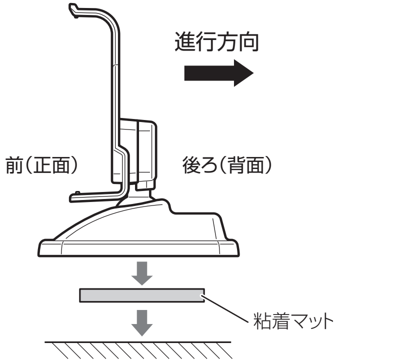
1 ボールジョイントとダッシュボードベースを取り付ける



2 ボールジョイントにブラケットを取り付ける

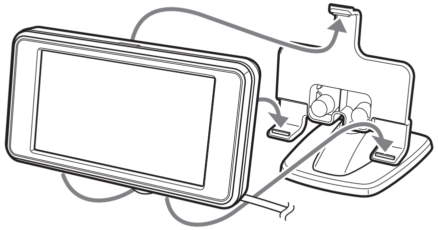


3 ダッシュボードベースに粘着マットを貼り付け、ダッシュボードに取り付ける



- ダッシュボードベースは前後ろ逆に取り付けることも可能です。
- 水がかかったり、温度差が激しい場所(エアコンの吹き出し口付近など)には、取り付けないでください。
- 貼る場所の表面に、ホコリや汚れがないことを確認してください。

4 表示部をブラケットに取り付ける

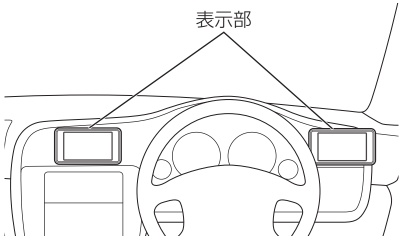


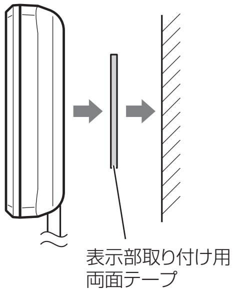
- 表示部あるいはコードが、ドアの開閉部などにあたったりはさまれないようにしてください。
- ダッシュボードから外す場合は、表示部を外してから、ダッシュボードベースを持って、ゆっくりと行ってください。
表示部を取り付けている状態や、ブラケットを持って外すと、破損の原因となります。

両面テープで取り付ける(直付け)

1 付属の両面テープで、表示部を貼り付ける

下記のイラストを参考に、見やすい場所に貼り付けてください。



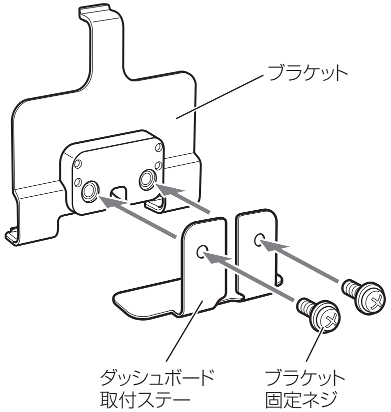


- 両面テープは、あらかじめ、貼る場所のチリや汚れ、脂分をよく落としたあと、慎重に貼ってください。貼り直しは、テープの接着力を弱め、脱落する恐れがあります。
- 水がかかったり、温度差が激しい場所(エアコンの吹き出し口付近など)には、取り付けないでください。
- 表示部あるいはコードが、ドアの開閉部などにあたったりはさまれないようにしてください。

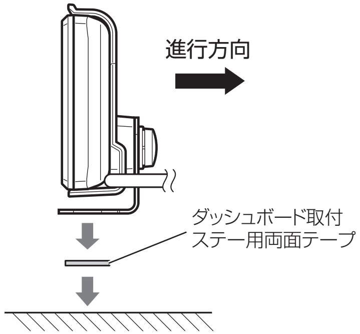
表示部の取り付けかた

ダッシュボード取付ステーで取り付ける

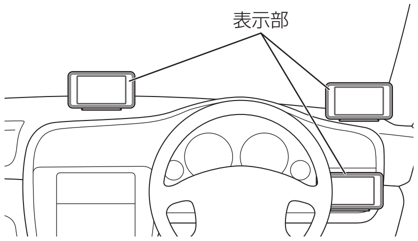
1 **ダッシュボード取付ステーにブラケットを取り付ける**



2 **表示部をブラケットに取り付け、付属の両面テープを貼り付ける**



3 **ダッシュボードやメーター付近などに貼り付ける**



- 両面テープは、あらかじめ、貼る場所のチリや汚れ、脂分をよく落としたあと、慎重に貼ってください。貼り直しは、テープの接着力を弱め、脱落する恐れがあります。
- 水がかかったり、温度差が激しい場所（エアコンの吹き出し口付近など）には、取り付けないでください。
- 表示部あるいはコードが、ドアの開閉部などにあたったりはさまれないようにしてください。

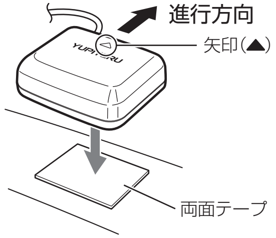
アンテナの取り付けかた

つづく

ダッシュボードに取り付ける

1 **付属の両面テープで貼り付け、アンテナが道路に対してできるだけ水平に、また矢印（▲）が進行方向（前方）に向くように、角度を調整する**

- 他の機器のアンテナの近くや、金属物の陰にならない場所に固定してください。
- 水がかかったり、温度差が激しい場所（エアコンの吹き出し口付近など）には、取り付けないでください。
- アンテナあるいはコードが、ドアの開閉部などにあたったりはさまれないようにしてください。
- 両面テープは、あらかじめ、貼る場所のチリや汚れ、脂分をよく落としたあと、慎重に貼ってください。貼り直しは、テープの接着力を弱め、脱落する恐れがあります。

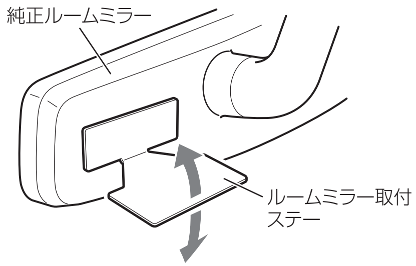


防水構造でないため、ルーフなど、車外への設置はできません。

アンテナの取り付けかた

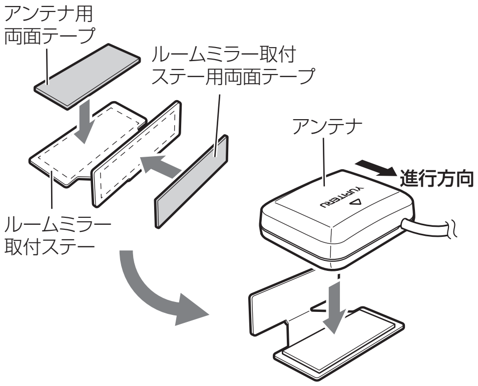
純正ルームミラーに取り付ける

1 あらかじめ純正ルームミラーの角度と貼付場所を決めておき、アンテナができるだけ道路に対して水平になるようルームミラー取付ステーを折り曲げて、角度の調整をする

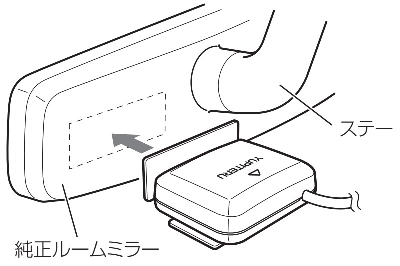


※ ルームミラー取付ステーを折り曲げるときは、アンテナを取り付けない状態で折り曲げてください。アンテナを取り付けた状態で折り曲げると、アンテナの破損の原因となります。
※ 突起部分などでケガをなさらぬよう、細心の注意をはらってゆっくりと折り曲げてください。
※ 折れてしまうことがありますので、ルームミラー取付ステーは繰り返し折り曲げないでください。

2 ルームミラー取付ステーに付属の両面テープを貼り付けたあと、アンテナを取り付ける



3 ルームミラー取付ステーを純正ルームミラーに貼り付ける



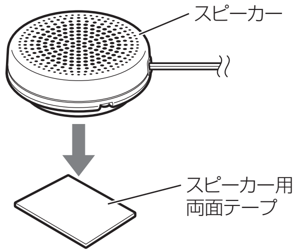
- 他の機器のアンテナの近くや、金属物の陰にならない場所に固定してください。
- 水がかかったり、温度差が激しい場所（エアコンの吹き出し口付近など）には、取り付けないでください。
- アンテナあるいはコードが、ドアの開閉部などにあたったりはさまれないようにしてください。
- 両面テープは、あらかじめ、貼る場所のチリや汚れ、脂分をよく落としたあと、慎重に貼ってください。
  貼り直しは、テープの接着力を弱め、脱落する恐れがあります。
- 曲面のある純正ルームミラーには取り付けないでください。両面テープの設置面が小さくなるため、取り付けが不安定となり、脱落する恐れがあります。
  また、脱落による事故防止のため、アンテナのコードは、市販のタイラップを用いて、純正ルームミラーのステーなどに固定しておくことをおすすめいたします。

防水構造でないため、ルーフなど、車外への設置はできません。

スピーカーの取り付けかた

1 付属の両面テープでスピーカーを貼り付ける

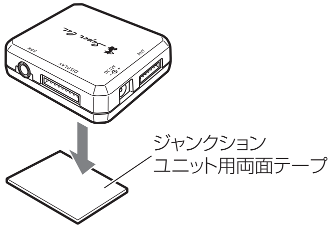
- 水がかかったり、温度差が激しい場所（エアコンの吹き出し口付近など）には、取り付けないでください。
- スピーカーあるいはコードが、ドアの開閉部などにあたったりはさまれないようにしてください。
- 両面テープは、あらかじめ、貼る場所のチリや汚れ、脂分をよく落としたあと、慎重に貼ってください。貼り直しは、テープの接着力を弱め、脱落する恐れがあります。



ジャンクションユニットの取り付けかた

1 付属の両面テープで、ジャンクションユニットを貼り付ける

- 水がかかったり、温度差が激しい場所（エアコンの吹き出し口付近など）には、取り付けないでください。
- ジャンクションユニットあるいはコードが、ドアの開閉部などにあたったりはさまれないようにしてください。
- 両面テープは、あらかじめ、貼る場所のチリや汚れ、脂分をよく落としたあと、慎重に貼ってください。貼り直しは、テープの接着力を弱め、脱落する恐れがあります。



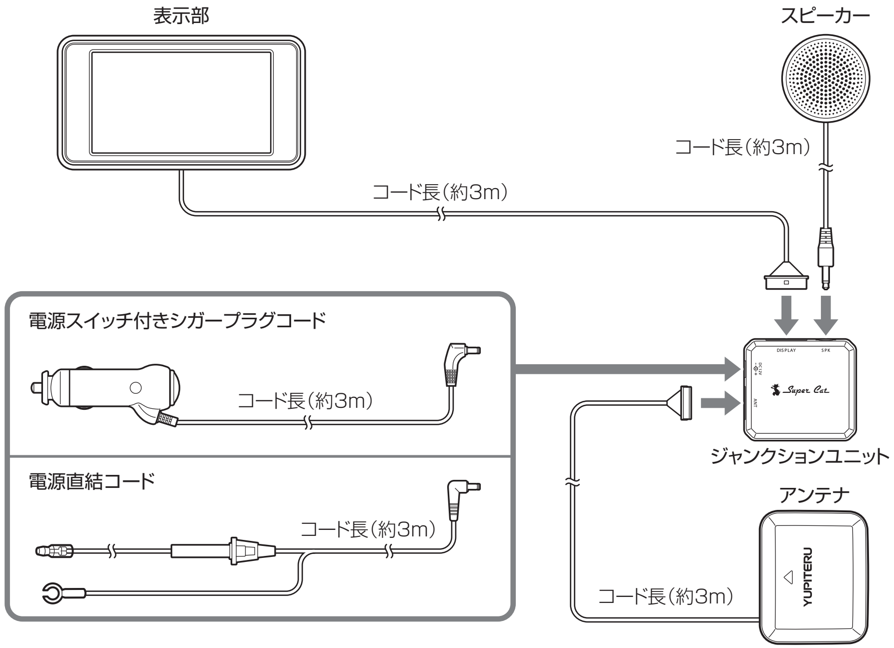
⚠注意

別機種のジャンクションユニットは絶対に使用しないでください。表示部やアンテナが故障します。

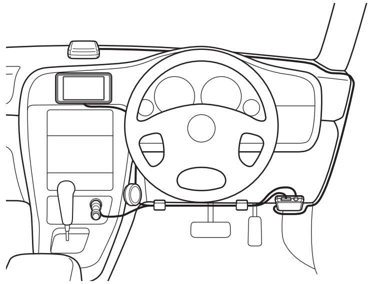
接続について

コードの接続

1 表示部、アンテナ、スピーカーのコネクターを、ジャンクションユニットの接続端子に差し込む



2 コードをきれいに配線する



- 必要に応じ、市販のコードクリップ等でコードを固定してください。

> ⚠注意
>
> 接続は確実に行ってください。外れたコードが運転の妨げとなり、思わぬ事故の原因となります。
>
> コードを接続または取り外しをする場合は、シガープラグコードを取り外した状態で行ってください。

電源について

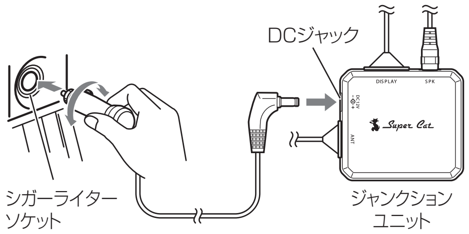
つづく

1 付属の電源スイッチ付シガープラグコードを、DCジャックと車のシガーライターソケットに差し込む

シガープラグは、2〜3回左右にひねりながら差し込みます。

- シガープラグコードは、必ず付属のものをご使用ください。
- シガープラグ内部のヒューズが切れた場合は、同じ容量(1A)の新しいヒューズと交換してください。
- 一部の車種においては、シガープラグの形状が合わないことがあります。その場合は、付属の電源直結コードを使用してください。

必ず表示部、アンテナ、スピーカーのコードをジャンクションユニットに接続したあとで、シガープラグコードを接続してください。



> ⚠注意
>
> 別機種のジャンクションユニットは絶対に使用しないでください。表示部やアンテナが故障します。

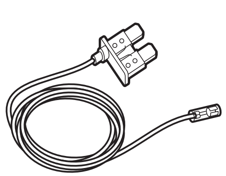
電源について

電源直結コードの使いかた

シガーライターソケットを使わず、ヒューズボックスから電源をとることができます。
平型ヒューズタイプの電源取り出しコード（市販品）をお買い求めいただき、次のように接続してください。

※平型ヒューズにはノーマルサイズとミニサイズがあります。あらかじめ、ヒューズボックス内のヒューズのサイズと容量をご確認のうえ、お買い求めください。

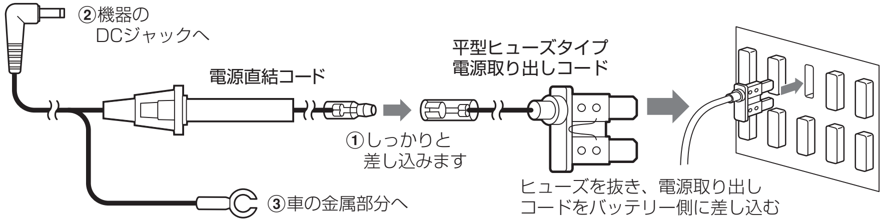
■平型ヒューズタイプ電源取り出しコード（市販品）



接続方法

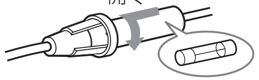
- 作業中のショート事故防止のため、接続前に必ず車のバッテリーのマイナス端子を外してください。
  ※カーナビやラジオ、オーディオなどを搭載した車では、バッテリーの端子を外すと、メモリーの内容が消えてしまうことがあります。端子を外す前に、必ずメモリー内容を控えてください。
- 平型ヒューズ取り付け時には、付属の取扱説明書をよくお読みになり、接続手順や注意事項などを守ってください。

必ず、エンジンキーのACC ON/OFF操作と連動してON/OFFする回路（カーラジオなど）のヒューズと差し替えてください。



ヒューズの交換

- 接続状態でエンジンをかけても、機器の電源が入らない場合は、接続コード類が外れていないことと、ヒューズホルダー内のヒューズが切れていないことを確認してください。（合わせて、平型ヒューズのヒューズが切れていないか確認してください）
- 図のようにヒューズホルダーを押しながら左に回して外し、元に戻すときは、押しつけながら右に回してください。



- 車輌の整備等で、車載バッテリーを外した場合でも設定された内容は保存され、初期状態に戻ることはありません。

microSDカードの出し入れ

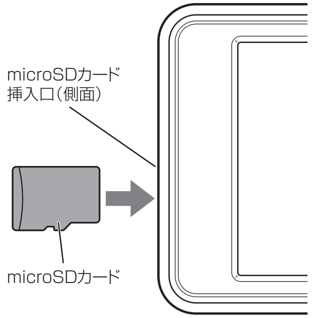
⚠ 注 意

- microSDカードの出し入れは、必ず電源がOFFの状態で行ってください。電源が入っていると、本機やmicroSDカードが壊れることがあります。
- microSDカードは一方向にしか入りません。microSDカードを下図のように挿入してください。無理に押し込むと、本機が壊れることがあります。

電源をOFFにしてmicroSDカード挿入口に、microSDカードを『カチッ』と音がするまで押し込んでください。

右図の向きに合わせて入れてください。

- microSDカードを取り出すときは、カードを押し込み、カードが少し飛び出してから引き出します。



microSDカードの取り扱いについて

付属のmicroSDカードには、フルマップレーダースコープの地図データなどが保存されています。

重要

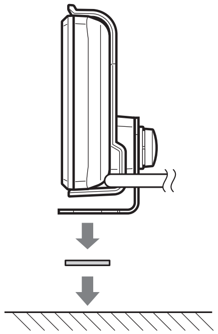
- 本体（表示部）に付属のmicroSDカードが挿入されていないと、本機が作動しません。
- 付属のmicroSDカードをパソコン等でフォーマットしないでください。フォーマットすると、データが消滅し、本機が使用できなくなります。
- 付属のmicroSDカード内のデータを絶対に削除しないでください。
- 付属のmicroSDカードは本機専用でお使いください。他の機器で使用したり、他のmicroSDカードを使用しないでください。

誤ってデータを削除した場合は、お買い上げの販売店、または最寄りの弊社営業所までご相談ください。

基本的な使いかた

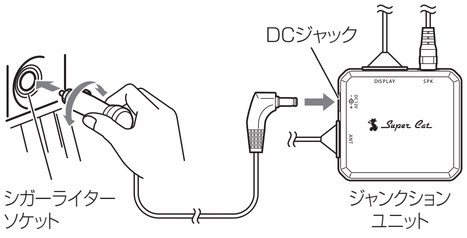
1 ブラケットを取り付け、車輌に設置する

※詳しい設置方法は、「表示部の取り付けかた」(☛ 12ページ)をご覧ください。



2 付属の電源スイッチ付シガープラグコードを、DCジャックと車のシガーライターソケットに差し込む

シガープラグは、2～3回左右にひねりながら差し込みます。

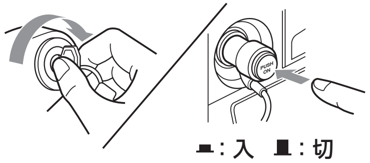


• シガープラグコードは、必ず付属のものをご使用ください。
• シガープラグ内部のヒューズが切れた場合は、同じ容量(1A)の新しいヒューズと交換してください。

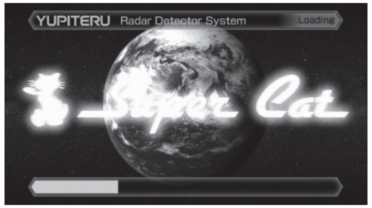
3 電源を入れる

車のエンジンを始動し、シガープラグの電源スイッチを押します。

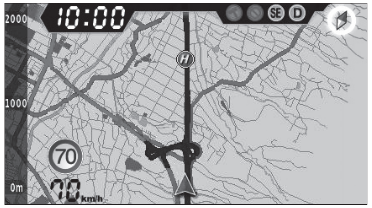
オープニング表示します。



[オープニング表示]



オープニング表示終了後



4 すべての機能を使ってみる

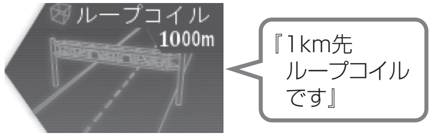
• オールONを選ぶ

画面をタッチし、メニュー画面を表示させます。

[メニュー]→[詳細モード]→[ターゲット設定]→[動作モード]→[オールON]→[マップレーダー]をタッチすると、オールONが選択されます。

※オールONは、すべての機能がオン状態になります。「最適モード選択機能について」(☛ 50ページ)

GPSターゲットに近づくと…



デジタル無線を受信すると…

ステルス波を受信すると…

液晶表示について

つづく

GPSターゲットアイコン(警報ポイントなど)が直感でわかる！フルマップレーダースコープ【特許出願中】
緊急度によって4色で識別した全てのGPSターゲットアイコン＊と自車位置を全国地図上(フルマップ)へ同時に表示されるので、この先に現れる注意すべきターゲットと、その位置関係が直感でわかる！
さらに、オービス取締警報ではそのオービス実写も表示！(オービス実写警報「REALPHOTO(リアルフォト)」 ☛ 27ページ)
マップ表示形式を切替えたり、デジタルメーターを選んだり、自分のスタイルにカスタマイズ可能！

＊画面上は最大100ターゲットまで同時に表示可能

待受画面の切替え

画面右上 をタッチすると、フルマップレーダースコープ画面(3D)→フルマップレーダースコープ画面(2D)→デジタルメーター画面にワンタッチで待受画面が切替わります。

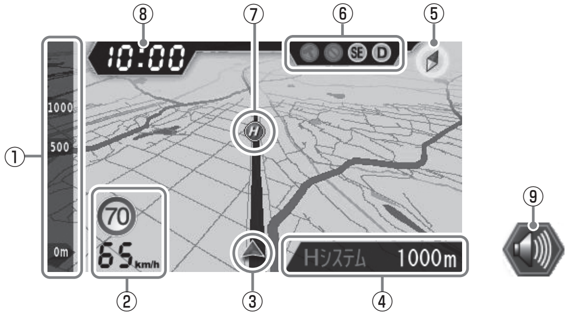
フルマップ
レーダースコープ画面(3D)

フルマップ
レーダースコープ画面(2D)

デジタルメーター画面

フルマップレーダースコープ［特許出願中］

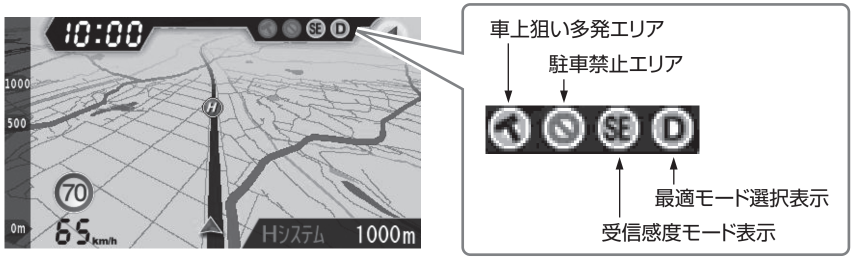
画面上に最大100までのターゲットを同時に表示します。



No.	表示名	表示内容
①	スケール	地図スケールを表示します。
②	自車速度・ 制限速度表示	上の段は高速道路の制限速度を表示します。 下の段は走行速度(自車速度)を表示します。
③	自車位置	地図上の自車位置を表示します。進行方向が常に上を向きます。
④	ターゲット 表示エリア	3Dのフルマップレーダースコープ画面のときに、GPSターゲット名・レーダー波3識別(レーダー、ステルス、キャンセル)・無線名の表示と、GPSターゲットまでの距離を表示します。 文字色は、緊急度の高い順に、「赤」→「黄」→「青」→「緑」の4色に識別して表示します。 レーダー波3識別・無線の距離は表示されません。
⑤	画面切替表示・ 方位磁針	タッチすると待受画面が切替わります。 (赤い針)が北を指します。
⑥	アイコン表示	車上狙い多発エリア・駐車禁止エリア・レーダー波受信感度・最適モード選択の各アイコンを表示します。
⑦	GPSターゲット アイコン	GPSターゲットのアイコンを表示します。 アイコンの色は、緊急度の高い順に「赤」→「黄」→「青」→「緑」の4色に識別して表示します。 緊急度の高い「赤」と「黄」のアイコンは点滅してお知らせします。
⑧	時計	現在時刻を表示します。
⑨	ミュート	レーダー波を受信中(レーダー警報中)、画面の左下に表示されます。 タッチするとレーダーの警報音が鳴りやみます。(ミュート機能 ☛ 32ページ)

アイコン表示について

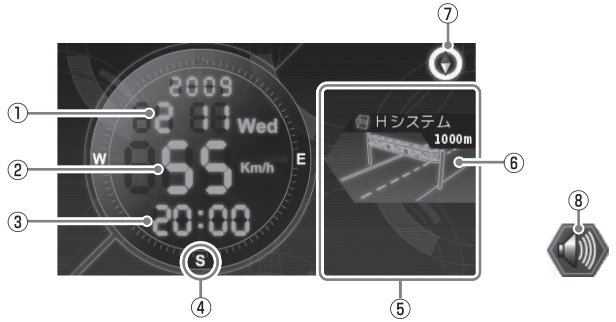
※デジタルメーター画面のときは表示されません。



表示名	アイコン	表示内容
車上狙い多発エリア	(表示)、(非表示)	車上狙い多発エリア内で表示します。
駐車禁止エリア	(表示)、(非表示)	駐禁最重点(重点)エリア内で表示します。
受信感度モード表示	━、C、E、SE	AACのON/OFFおよびレーダー受信感度を表示します。(☛ 62ページ)
最適モード選択表示 (L：ローカル、D：ドライブ、A：オール、MA：マニュアル、SP：スペシャル MI：ミニマム、)	L、D、A MA、SP、MI	設定されているモードを表示します。 (☛ 50ページ)

デジタルメーター

時速、方位、時刻などを表示します。



No.	表示名	表示内容
①	年月日表示	年月日を表示します。
②	自車速度表示	走行速度を表示します。
③	時計	現在時刻を表示します。
④	方位	方位をE(東)、W(西)、N(北)、S(南)で表示します。
⑤	警報画面表示エリア	GPS・レーダー(ステルス)波・無線の種類を表示します。
⑥	警報画面	GPSターゲット名・レーダー波3識別(レーダー、ステルス、キャンセル)・無線名の表示と、GPSターゲットまでの距離を表示します。 レーダー波3識別・無線の距離は表示されません。
⑦	画面切替表示・方位磁針	タッチすると待受画面が切替わります。 (赤い針)が北を指します。
⑧	ミュート	レーダー波を受信中(レーダー警報中)、画面の左下に表示されます。タッチするとレーダーの警報音が鳴りやみます。(ミュート機能 ☛ 32ページ)

※ ⑥の「警報画面」は、2Dのフルマップレーダースコープ画面のときは表示されますが、3Dのフルマップレーダースコープ画面のときは表示されません。

警報画面表示

GPSターゲットに近づくと警報画面がスライドインしてお知らせします。
待受画面がフルマップレーダースコープ画面のとき、地図スケールの設定(☛ 85ページ)に関係なく、GPSターゲットの警報に合わせて地図スケールが切替わります。

フルマップレーダースコープ画面(3D表示例)

待受画面

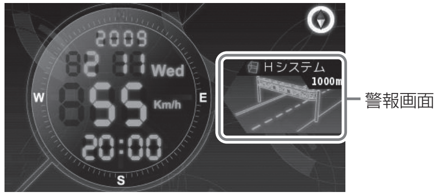
デジタルメータ画面

待受画面

GPSターゲット(Hシステム)が1km圏内に接近すると…

●ターゲット名と距離を表示(ターゲット表示エリア)

●警報画面がスライドイン



GPSターゲット(Hシステム)が500m圏内になると…

オービス実写画像(REAL PHOTO)

●背景が赤色に変化。さらに、実際のオービス写真を表示(オービス実写警報「REALPHOTO(リアルフォト)」☛ 42ページ)

- オービス写真にタッチすると、オービス写真の表示は消えます。
- オービス写真の表示はフルマップレーダースコープ画面のときのみ行われます。

※ 写真のデータが登録されていないオービスポイントでは、オービス写真が表示されません。

●背景が赤色に変化。

メニュー画面

画面をタッチすると、メニュー画面が表示されます。

アイコン	表示内容
[メニュー]	設定メニューを表示します。
[ity.MAP]	現在地のQRコード、緯度・経度を表示します。 ity. MAPサービス(☛ 94、95ページ)をご活用いただけます。
[音量+][音量−]	[音量+]で音を大きくし、[音量−]で音を小さくします。
[3]	音量の値を示します。 数字が大きくなるほど、音量が大きくなり、消音／1／2／3／4／最大の6段階で表示されます。
[マップレーダ]	待受画面に戻ります。
[ズームイン] [ズームアウト]	[ズームイン]で地図表示を縮小(詳細)、 [ズームアウト]で地図表示を拡大(広域)にします。
[ローカルエリア]	ローカルエリアを登録するときに使います。(☛ 53ページ)
[マイエリア]	マイエリアを登録するときに使います。(☛ 43ページ)

設定メニュー画面［特許出願中］

青色バックライト点灯表示：ON(選択)

青色バックライト点灯表示：OFF(非選択)

GPSターゲットアイコンの表示について

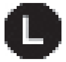
※デジタルメーター画面のときは表示されません。

ターゲット表示アイコンの色は、緊急度の高い順に「赤」→「黄」→「青」→「緑」の4色に識別して表示します。
緊急度の高い「赤」と「黄」のアイコンは点滅してお知らせします。

アイコン	警報の内容
	ループコイル(赤色点滅)
	LHシステム(赤色点滅)
	新Hシステム(赤色点滅)
	レーダー式オービス(赤色点滅)
	マイエリア(黄色点滅)
	ネズミ捕りエリア(黄色点滅)
	移動オービスエリア(黄色点滅)
	追尾式取締エリア(黄色点滅)
	一時停止取締エリア(黄色点滅)
	交差点取締エリア(黄色点滅)

アイコン	警報の内容
	その他取締エリア(黄色点滅)
	シートベルト検問エリア (黄色点滅)
	飲酒検問エリア(黄色点滅)
	携帯電話検問エリア(黄色点滅)
	その他検問エリア(黄色点滅)
	高速道 交通警察隊(黄色点滅)
	Nシステム(青色)
	交通監視システム(青色)
	交差点監視ポイント(黄色点滅)
	信号無視抑止システム (黄色点滅)

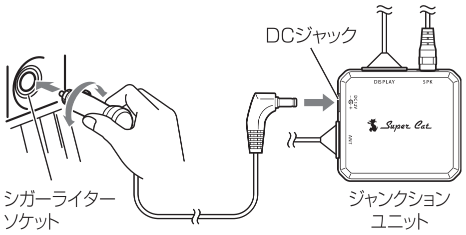
液晶表示について

アイコン	警報の内容
	警察署（青色）
	事故多発エリア（青色）
	サービスエリア（緑色）
	パーキングエリア（緑色）
	ハイウェイオアシス（緑色）
	ハイウェイラジオ受信エリア（緑色）
	道の駅（緑色）
	ビューポイントパーキング（緑色）
	駐車場（緑色）
	ローカルエリア（黒色）

電源と音量について

1 付属の電源スイッチ付シガープラグコードを、DCジャックと車のシガーライターソケットに差し込む

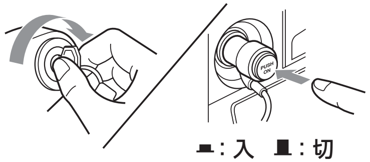
シガープラグは、2～3回左右にひねりながら差し込みます。



- シガープラグコードは、必ず付属のものをご使用ください。
- シガープラグ内部のヒューズが切れた場合は、同じ容量（1A）の新しいヒューズと交換してください。

2 電源を入れる

車のエンジンを始動し、シガープラグの電源スイッチを押します。



▬：入　▮：切

3 音量を調節する

画面にタッチすると、左下に［音量＋］、［音量－］が表示されます。
音量を下げたい場合は［音量－］、音量を上げたい場合は［音量＋］をタッチしてください。

- 音量は消音／1／2／3／4／最大の6段階から選択できます。
- 消音を解除するときは、［音量＋］にタッチしてください。

レーダー波受信時の動作について（レーダーアラーム）

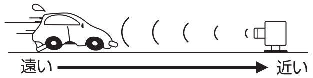
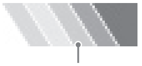
本機は、Wアラーム方式と接近テンポアップシステムの採用により、取締りレーダー波の存在をより確実に伝えていきます。[レーダーアラーム]

Wアラーム方式

音（電子音／ボイス）と警報画面のダブルで警報します。

接近テンポアップシステム

取締りレーダー波発信源への接近（電波の強弱）に合わせて変化します。

取締りレーダー波発信源との距離	
電子音アラーム	断続音から連続音に変化します。
表示	レーダー波の受信レベルが変化します。 

- ボイスはテンポアップしません。
- レーダー警報音（レーダー設定）が電子音のときは、レーダー波の受信が約30秒以上続くと、自動的に音量が小さくなります。（オートクワイアット機能）

オートクワイアット

レーダー警報音（レーダー設定）が電子音のときは、レーダー波の受信が約30秒以上続くと、自動的に音量を小さくします。

後方受信

iDSPによる超高精度識別およびスーパーエクストラの超高感度受信により、後方からの取締りレーダー波もシッカリ受信します。

ミュート機能

●取締りレーダー波の発信源の確認ができたら

レーダー警報中、画面の左下に表示されるをタッチしてください。
受信中の電波がなくなるまで、警報音を一時的に鳴り止ませる（ミュートする）ことができます。

- ミュート中に、ミュート機能を強制解除（レーダー警報音を再開）したいときは、をタッチしてください。

レーダー波3識別（iDSP）について

本機は、iDSP/統合的デジタル信号処理技術（integrated Digital Signal Processing-Technology）により、ステルス型取締り機の「一瞬で強い電波」と通常波を区別して音と表示でお知らせします。さらに、インテリジェントキャンセル（☛ 61ページ）により取締り波かどうかを識別し、誤警報を抑えます。

[ステルス識別]
[インテリジェントキャンセル：特許 第3902553号]

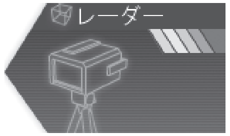
- iDSPはステルス型の取締り機に対して完全対応という訳ではありません。先頭を走行する際はくれぐれもご注意ください。

<警報画面>

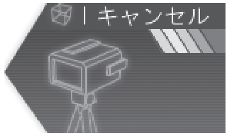
※次の警報画面は、デジタルメーター画面と2Dのフルマップレーダースコープ画面のときのみ表示されます。

1 ステルス波

2 通常レーダー波



3 キャンセル告知



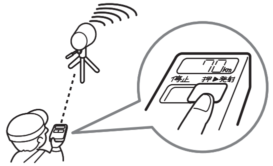
- 新Hシステムの断続的なレーダー波を受信した際も、通常のレーダー波と同じ警報となります。

ボイス識別

ステルス型取締り機について

他の取締り機と同じ電波を使用していますが、事前に探知（受信）されないようにするため、待機中は電波を発射せず、必要なときに短時間強い電波を発射して速度の測定ができる狙い撃ち方式の取締り機です。

- ステルス型取締り機は、計測する瞬間だけ電波を発射するため、受信できなかったり、警報が間にあわない場合があります。また、取締りには電波を使用しない光電管式などもありますので、先頭を走行する際はくれぐれもご注意ください。
- 通常の電波を受信した場合でも、周囲の状況などにより、ステルス波を識別警報することがあります。



<ステルス波を受信したとき>

受信

『ステルスです』

『レーダーです』

ステルス波を受信すると警報画面が表示され、『ステルスです』と音声でお知らせします。
『ステルスです』とお知らせ後は、レーダー波受信の警報画面と『レーダーです』の音声または電子音でお知らせします。

GPS測位機能について

GPS(Global Positioning System)とは、衛星軌道上の人工衛星から発信される電波により、緯度・経度を測定するシステムです。
カーナビでお馴染みのこのシステムを利用して、取締りレーダー波を発射しないループコイル式、LHシステムのオービス(無人式自動速度取締り装置)にも警報します。
また、固定設置式のオービスだけでなく、交通監視システムやNシステム、そして、過去に取締りや検問が行われていた場所など、45種類のターゲットを識別してお知らせします。**[GPS45識別]**

●GPSデータの更新について

本機には、あらかじめオービス(無人式自動速度取締装置)やNシステムなどのGPSデータが登録されています。

GPSデータの更新を行うには、次の方法があります。

①ity. ダウンロード
(パソコンなどで行うGPSデータ更新)
詳しくは、☛ 89ページをご覧ください。

②本体お預かり更新サービス
(送料別・税込￥5,250)
お買い上げの販売店、または、最寄りの弊社営業所・サービス部にご依頼ください。

※表示される地図のデータ更新はできません。

GPS測位機能は、本機の電源をONにすると働きます。GPS測位機能のみをOFFにはできません。

●GPS測位アナウンスについて

- GPS測位音の設定(☛ 86ページ)を「ON」にすると、GPSの電波を受信(測位)時、『GPSを受信しました』とお知らせします。
  また、約5分経過してもGPSの電波を受信(測位)できないときは、『GPSを受信できません』とお知らせします。
- GPS測位音の設定(☛ 86ページ)の初期値は「ON」に設定されています。

通常、測位するまで、約10秒から約3分かかりますが、購入直後や、ビルの谷間など、視界の悪い場所では、GPSの電波を受信しにくく、サーチに20分以上時間がかかる場合があります。障害物や遮へい物のない視界の良い場所へ移動し、車を停車して行ってください。

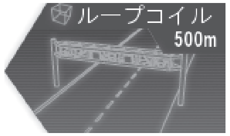
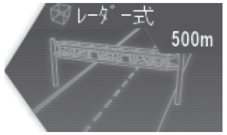
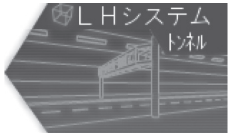
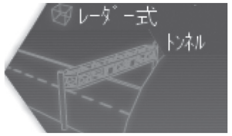
- 本機には、バッテリー(バックアップ電池)が内蔵されていますが、ご使用開始からの数日間や受信状況が悪い場合、GPS測位に時間がかかる場合があります。

GPS45識別について

つづく

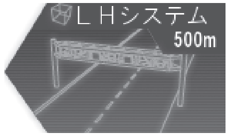
内蔵メモリーに登録されているGPSデータのポイントに近づくと、オービスなどのターゲットを45種類に識別してお知らせします。

- 警報画面や警報語句は、実際と異なったり、変更になる場合があります。
- 次の表にある警報画面は、デジタルメーター画面と2Dのフルマップレーダースコープ画面のときのみ表示されます。

ターゲット	警報画面	警報語句
1 ループコイル		『500m先 ループコイルです』
2 LHシステム		『500m先 LHシステムです』
3 新Hシステム		『500m先 Hシステムです』
4 レーダー式オービス		『500m先 レーダーです』
5 トンネル内オービス		『トンネル内高速道LHシステムです』
6 トンネル出口ターゲット		『トンネルの出口付近 高速道レーダーです』

GPS45識別について

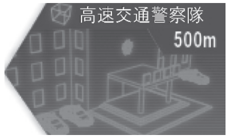
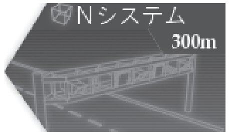
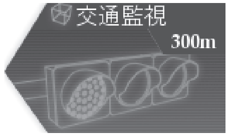
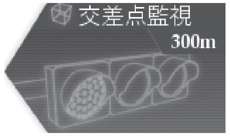
つづく

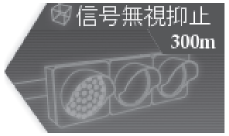
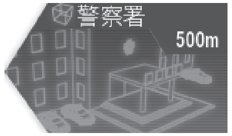
ターゲット	警報画面	警報語句
7 オービス制限速度		『1km先 高速道ループコイルです』 『制限速度は 100キロです』
8 高速道制限速度切替りポイント	※警報画面はありません。	『高速道制限速度は 100キロです』
9 カメラ位置告知		『500m先 LHシステムです カメラは右側（左側）、（正面）です』
10 マイエリア		『500m先 マイエリアです』
11 ネズミ捕りエリア		『1km先 レベル4 ネズミ捕りエリアです』
12 移動オービスエリア		『1km先 レベル5 移動オービスエリアです』
13 追尾式取締エリア		『1km先 レベル3 追尾式取締エリアです』

ターゲット	警報画面	警報語句
14 一時停止取締エリア		『1km先 レベル2 一時停止取締エリアです』
15 交差点取締エリア		『1km先 レベル1 交差点取締エリアです』
16 その他取締エリア		『1km先 レベル1 取締エリアです』
17 シートベルト検問エリア		『1km先 レベル5 シートベルト検問エリアです』
18 飲酒検問エリア		『1km先 レベル4 飲酒検問エリアです』
19 携帯電話検問エリア		『1km先 レベル3 携帯電話検問エリアです』
20 その他検問エリア		『1km先 レベル2 検問エリアです』

GPS45識別について

つづく

ターゲット	警報画面	警報語句
21 取締・検問圏外識別		『取締エリア外です』 『検問エリア外です』
22 高速道 交通警察隊		『500m先 高速道 交通警察隊 待機所です』
23 駐禁最重点エリア	※警報画面はありません。	『この付近 駐禁最重点エリアです』
24 駐禁重点エリア	※警報画面はありません。	『この付近 駐禁重点エリアです』
25 Nシステム		『すぐ先 Nシステムです』
26 交通監視システム		『すぐ先 交通監視システムです』
27 交差点監視ポイント		『すぐ先 交差点監視ポイントです』

ターゲット	警報画面	警報語句
28 信号無視抑止システム		『すぐ先 信号無視抑止システムです』
29 警察署		『500m先 警察署です』
30 事故多発エリア		『すぐ先 事故多発エリアです』
31 車上狙い多発エリア	※警報画面はありません。	『この付近 車上狙い多発エリアです』
32 高速道 急/連続カーブ	※警報画面はありません。	『この先 高速道 急／連続カーブです』
33 高速道 分岐/合流ポイント	※警報画面はありません。	『この先 高速道 分岐／合流ポイントです』
34 ETCレーン事前案内	※警報画面はありません。	『ETCレーンは （右側／左側／両サイド／中央）です』

ターゲット	警報画面	警報語句
35 サービスエリア		『1km先 高速道サービスエリアです』
36 パーキングエリア		『1km先 高速道パーキングエリアです』
37 ハイウェイオアシス		『1km先 高速道ハイウェイオアシスです』
38 スマートインターチェンジ		『1km先 高速道パーキングエリアです スマートインターチェンジです』
39 SA/PA内ガソリンスタンド		『1km先 高速道パーキングエリアです ガスステーションがあります』
40 高速道 長/連続トンネル	※警報画面はありません。	『500m先 高速道 長い／連続トンネルです』
41 ハイウェイラジオ受信エリア		『高速道 ハイウェイラジオ受信エリアです』

ターゲット	警報画面	警報語句
42 県境告知	※警報画面はありません。	『この先 ○○県です』
43 道の駅		『500m先 道の駅です』
44 ビューポイントパーキング		『500m先 ビューポイントパーキングです』
45 駐禁エリア付近駐車場		※警報語句のお知らせはありません。

使いかた／GPS編

●トンネル出口ターゲット警報

トンネルの中ではGPSの電波を受信できないため、トンネルの約1km手前と500m手前の2ヶ所で、出口付近のターゲット(オービスや道の駅など)を音と表示でお知らせします。

●トンネル内オービス警報

トンネルの中ではGPSの電波を受信できないため、従来はトンネル内に設置されているオービスを警報できませんでした。
本機では、トンネルの約1km手前と500m手前の2ヶ所手前で、トンネル内のオービスを音と表示でお知らせします。

●オービス実写警報「REALPHOTO(リアルフォト)」

本機は各オービスポイントの実写画像(オービス写真データ)が登録されています。
オービス(ループコイル／LHシステム／Hシステム／レーダー式オービス)の約500m手前で実際のオービス写真を表示します。

- オービス写真にタッチすると、オービス写真の表示は消えます。
- オービス写真の表示はフルマップレーダースコープ画面のときのみ行われます。

※写真のデータが登録されていないオービスポイントでは、オービス写真が表示されません。

●高速道識別ボイス

ターゲットが高速道に設置されている場合、ボイスでお知らせします。

●左右方向識別ボイス

GPS警報は、ターゲットが進行方向に対して、右手または左手方向に約25°以上のとき、その方向を警報します。

- 『右方向』、『左方向』のボイスは、告知時点でのターゲット方向であり、右車線、左車線を示す訳ではありません。
- ターゲットの反対方向に対しては警報しません。
- 次のGPSターゲットは、左右方向識別ボイスが働きません
  - ◆トンネル内オービス
  - ◆トンネル出口ターゲット
  - ◆オービス制限速度
  - ◆高速道制限速度切替りポイント
  - ◆カメラ位置告知
  - ◆一時停止取締エリア
  - ◆取締・検問圏外識別
  - ◆駐禁最重点エリア
  - ◆駐禁重点エリア
  - ◆車上狙い多発エリア
  - ◆高速道分岐／合流ポイント
  - ◆ETCレーン事前案内
  - ◆スマートインターチェンジ
  - ◆SA/PA内ガソリンスタンド
  - ◆ハイウェイラジオ受信エリア
  - ◆県境告知
  - ◆駐禁エリア付近駐車場

移動オービスがよく出没する地点や、新たに設置されたオービスポイントなどを登録できます。

- 登録数は30件まで可能で、30件を超えて登録しようとしたときは、「マイエリアの登録は30件までです」と表示され、登録できなくなります。

マイエリアの登録

1 画面をタッチする

メニュー画面が表示されます。

2 地図をスクロールさせ、登録したいポイントに、⊕ を合わせる

[ズームイン]、[ズームアウト]で地図表示を縮小/拡大できます。

3 [マイエリア]をタッチする

4 画面右下の[登録]をタッチする

「登録しますか？」が表示されます。
[はい]をタッチすると、マイエリアが登録されます。

- マイエリア登録が完了したあとは[マップレーダ]にタッチしてください。

マイエリア登録したエリアに近づくと…

手前約1km／500m／通過中の３段階で警告します。

〈手前約1km(500m)のとき…〉
『右(左)方向 1km(500m)先 マイエリアです』とお知らせします。

〈通過中…〉
『通過します』とお知らせします。

- GPS測位状況や走行ルートによって距離の告知(『1km先』、『500m先』)を、『この先』や『300m先／200m先／100m先／すぐ先』とお知らせすることがあります。

警告させたい地点を登録する（マイエリア登録）

登録したマイエリアを解除するとき

1 **画面をタッチする**

メニュー画面が表示されます。

2 **［マイエリア］をタッチする**

3 **地図をスクロールさせて削除したいマイエリアのポイント（M）に⊕を合わせる**

［ズームイン］、［ズームアウト］で地図表示を縮小/拡大できます。

4 **画面右下の［削除］をタッチする**

「削除しますか？」が表示されます。
［はい］をタッチすると、マイエリアが解除されます。
［いいえ］をタッチすると、手順3の項目に戻ります。

- マイエリア解除が完了したあとは［マップレーダ］にタッチしてください。

レーダー警報をキャンセルしたい地点を登録する（マイキャンセルエリア登録）

マイキャンセルエリア登録は自動ドアなど、取締り機が設置されていないのにもかかわらず、レーダーの警報音が鳴ってしまう地点が存在したときに行ってください。
登録した地点を通過時にレーダーの警報音をキャンセルさせることができます。

- 登録数は、「インテリジェントキャンセル」（☛ 61ページ）、「マイキャンセル」の合計で100カ所まで可能で、100件を超えて登録しようとしたときは、通過履歴の古いものを削除し、新しいものを登録します。

マイキャンセルエリアを登録する

レーダー警報中に

をタッチする

の表示に変わり、マイキャンセルエリア登録が完了します。

- 3Dのフルマップレーダースコープ画面のときは、ターゲット表示エリア（☛ 25ページ）をタッチしてください。
  ターゲット名が「Ｉキャンセル」の文字に変わり、マイキャンセルエリア登録が完了します。

登録したマイキャンセルエリアに進入すると…

登録したキャンセルエリアのポイントから半径約200mのエリアに進入し、レーダー波を受信するとレーダー警報音をキャンセルします。

- Ｉキャンセル 音（☛ 62ページ）の設定が点灯（ON）の場合は、『Ｉキャンセル中です』とお知らせします。

登録したマイキャンセルエリアを解除する

『Iキャンセル中です』とお知らせ中に

をタッチする

- 3Dのフルマップレーダースコープ画面のときは、ターゲット表示エリア（☛ 25ページ）をタッチしてください。

登録したすべてのマイエリア・マイキャンセルエリア・ローカルエリア（☛ 53ページ）を解除（消去）したい場合は、「設定初期化」（☛ 88ページ）をを行ってください。

17 BAND 17バンド受信機能について

つづく

取締りレーダー波のX・KツインバンドとGPSの3バンドの他に、無線14バンド受信をプラスし、17バンド受信ができます。

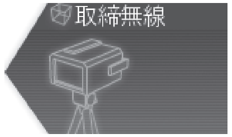
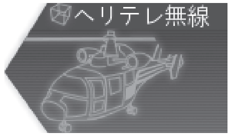
GPS ＋ Xバンド/Kバンド ＋ 無線14バンド ＝ 17 BAND

1. 無線14バンド受信機能について

安心して、安全に運転していただくために、無線14バンド受信機能を搭載しました。
これらの無線を受信すると、液晶表示とボイスのダブルでお知らせします。**[無線14バンド識別]**

＜各種無線を受信すると…＞

- 警報画面や警報語句は、実際と異なったり、変更になる場合があります。
- 次の表にある警報画面は、デジタルメーター画面と2Dのフルマップレーダースコープ画面のときのみ表示されます。

受信バンド	警報画面	警報語句
① カーロケ無線		『カーロケ近接受信です』 『カーロケ遠方受信です』
② 取締無線		『取締無線です』
③ デジタル無線		『デジタル無線です』
④ 取締特小無線		『特小無線です』
⑤ 署活系無線		『署活系無線です』
⑥ W.I.D.E／警察電話		『警察電話です』
⑦ 警察活動無線		『警察活動無線です』
⑧ レッカー無線		『レッカー無線です』
⑨ ヘリテレ無線		『ヘリテレ無線です』
⑩ 消防ヘリテレ無線		『消防ヘリテレ無線です』
⑪ 消防無線		『消防無線です』
⑫ 新救急無線		『救急無線です』

使いかた／無線編

受信バンド	警報画面	警報語句
⑬ 高速道路無線		🔊『高速道路無線です』
⑭ 警備無線		🔊『警備無線です』

2. ベストパートナー 6 識別

カーロケ無線、取締無線、デジタル無線などの無線の受信状態からシミュレーションし、快適ドライブのベストパートナーとして、安全走行のためのタイムリーな情報をお知らせします。
また、カーロケ無線（407.7MHz帯の電波）を受信したとき、その発信元の遠近を自動識別し、さらに発信元が圏外になったと思われる場合もお知らせします。**[圏外通知] [特許　第3780262号]**

- カーロケ無線やベストパートナーは、カーロケ無線が受信可能な一部地域のみ働きます。

●「取締無線」、「カーロケ無線」、「デジタル無線」、「取締シグナル」、「検問シグナル」、「ベストパートナー」の設定（☛ 79～80、83ページ）をすべて「ON」にする

- ミニマム（簡単モード）で使用の場合は、ベストパートナー機能は働きません。（☛ 50ページ）
- いずれかの無線がOFFの状態では、一部のベストパートナー機能が働きません。

種々の無線を受信すると・・・

- 警報画面や警報語句は、実際と異なったり、変更になる場合があります。
- 次の表にある警報画面は、デジタルメーター画面と2Dのフルマップレーダースコープ画面のときのみ表示されます。

識別項目	注意内容	警報画面	警報語句
① **並走追尾注意**	緊急車輌が近くにいる可能性が高いとき		🔊『スピード注意』
② **すれ違い注意**	近くにいたと思われる緊急車輌などが、遠ざかった可能性が高いとき		🔊『遠ざかりました』
③ **取締注意**（取締シグナル ☛ 80ページ）	比較的近くで取締りなどが行われている可能性が高いとき		🔊『取締注意』
④ **検問注意**（検問シグナル ☛ 80ページ）	比較的近くで検問などが行われている可能性が高いとき		🔊『検問注意』
⑤ **カーロケ遠近識別**	緊急車輌などが遠方のときや近接している可能性が高いとき		🔊『カーロケ遠方受信です』
			🔊『カーロケ近接受信です』
⑥ **カーロケ圏内・圏外識別**	カーロケ受信の発信元が、まだ近くにいる場合や遠ざかった可能性が高いとき		※ カーロケ圏内中は、警報語句のお知らせはありません。
			🔊『カーロケ圏外です』

- 警報によるアドバイスがあっても、実際とは異なる場合がありますので、目安としてお考えください。
- カーロケーターシステムは、全国的に新システムへの移行が進んでいます。 現在は受信可能な地域であっても今後、新システムへの移行により受信できなくなりますので、あらかじめご了承ください。 新システムが導入された地域や、新システムに移行した場合、カーロケ無線の警報や、ベストパートナー6識別は働きません。

最適モード選択機能について

つづく

本機は、レーダー、GPS、無線の各種機能を個別に設定できます。
ご使用状況に合わせて、下記から選択できます。

詳細モード	「オールON」、「ローカル」、「ドライブ」、「オート」
簡単モード	「マニュアル」、「スペシャル」、「ミニマム」

・初期値は、簡単モードの「マニュアル」に設定されています。
・各モードの設定値は、「初期値一覧」(☛ 56ページ)をご覧ください。

<詳細モード>

● オールON：A
各種機能がすべてONに設定されています。

● ローカル：L
通勤時など、ふだんの生活圏内でのご使用を想定し、必要最低限の機能をあらかじめONにしていますが、お好みの設定内容に変更ができます。

● ドライブ：D
ふだんの生活圏(ローカルエリア外)から遠出する場合を想定し、初期値は、必要とされる機能をあらかじめONにしていますが、お好みの設定内容に変更できます。

● オート： L または D
「ローカル」と「ドライブ」を自動で切替えるモードです。
設定したローカルエリア内では「ローカル」で動作し、ローカルエリア外になると、自動的に「ドライブ」になり、また、ローカルエリア内に戻ると「ローカル」と自動的に切替わります。

※ ローカルエリアの登録(☛ 53ページ)をしていない場合は、「オート」を選択しても、常に「ドライブ」となり「ローカル」に切替わりません。

<簡単モード>

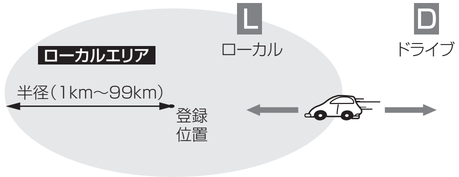
● マニュアル：MA
バランスを重視した設定。
各種機能は、お好みに応じて一部設定を変更できます。

● スペシャル：SP
取締りに関係するものだけがON。
設定内容は変更できません。

● ミニマム：MI
レーダー、無線、GPSすべてにおいて最低限これだけは入れておくという設定。
設定内容は変更できません。

ローカルエリアとは・・・

ふだんの生活圏をローカルエリアとし、設定した登録位置を中心に、半径1km～99kmの範囲で選択・設定できます。



モード選択のしかた

例1 >> 詳細モードのオールONに設定する

1 画面をタッチする

2 [メニュー]をタッチする

3 [詳細モード]をタッチする

4 [ターゲット設定]をタッチする

5 動作モードを選択する

6 [オールON]をタッチする

• ローカルに設定したいときは[ローカル]、ドライブに設定したいときは、[ドライブ]、オートに設定したいときは、[オート]をタッチしてください。
• モード選択が完了したあとは[マップレーダ]にタッチしてください。

つづく

例2 >> 簡単モードのスペシャルに設定する

1 画面をタッチする

2 [メニュー]をタッチする

3 [簡単モード]をタッチする

4 [設定]をタッチする

5 [スペシャル]をタッチする

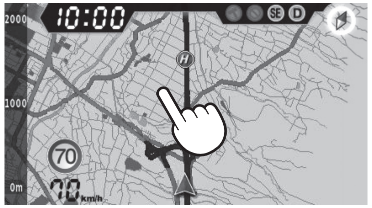
- マニュアルに設定したいときは[マニュアル]、ミニマムに設定したいときは、[ミニマム]をタッチしてください。
- モード選択が完了したあとは[マップレーダ]にタッチしてください。

ローカルエリアの登録

ローカルエリアは最大5カ所まで登録できます。

1 画面をタッチする

メニュー画面が表示されます。



2 [ローカルエリア]をタッチする

ローカルエリア設定画面が表示されます。

3 地図をスクロールさせ、登録したいローカルエリアのポイントに、 を合わせる

[ズームイン]、[ズームアウト]で地図表示を縮小/拡大できます。

4 [半径−]、[半径+]をタッチする

1～99kmの範囲でお好みの半径を選択できます。

使いかた／設定編

つづく

5 [登録]をタッチする

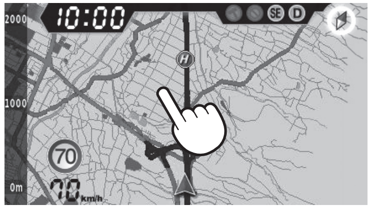
「登録しますか？」が表示されます。
[はい]をタッチすると、ローカルエリアが登録されます。
[いいえ]をタッチすると、手順4の項目に戻ります。

- ローカルエリアの登録が完了したあとは[マップレーダ]にタッチしてください。

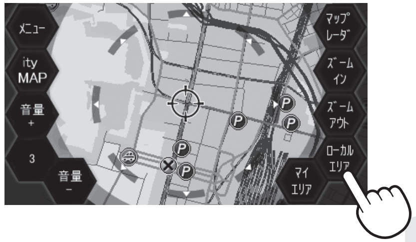
ローカルエリアの削除

1 画面をタッチする

メニュー画面が表示されます。



2 [ローカルエリア]をタッチする



3 地図をスクロールさせ、削除したいローカルエリアのポイント（L）に、 を合わせる

[ズームイン]、[ズームアウト]で地図表示を縮小/拡大できます。

4 画面左下の削除をタッチする

「削除しますか？」が表示されます。
[はい]をタッチすると、ローカルエリアが削除されます。
[いいえ]をタッチすると、手順3の項目に戻ります。

- ローカルエリアの削除が完了したあとは[マップレーダ]にタッチしてください。

登録したすべてのマイエリア・マイキャンセルエリア・ローカルエリア（☛ 53ページ）を解除（消去）したい場合は、「設定初期化」（☛ 88ページ）をを行ってください。

初期値一覧

（網掛け）：設定内容変更不可

●レーダー設定

		詳細モード			簡単モード			詳細説明ページ
		ローカル	ドライブ	オールON	マニュアル	スペシャル	ミニマム	
		設定内容変更可	設定内容変更可	設定内容変更不可	一部設定内容変更可	設定内容変更不可	設定内容変更不可	
電子音・ボイス選択		電子音			電子音	電子音	電子音	☛61
機能	レーダー波	ON	ON	ON	ON	ON	ON	☛61
	ステルス波	ON	ON	ON	ON	ON	ON	☛61
	反対キャンセル	ON	ON	ON	ON	OFF	ON	☛61
	Ｉキャンセル	ON	ON	ON	ON	OFF	ON	☛61
	Ｉキャンセル音	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	☛62
感度		AAC/ASS	AAC/ASS	ドライブと同じ値	AAC/ASS	SE	AAC/ASS	☛62

●GPSターゲット設定

		詳細モード			簡単モード			詳細説明ページ
		ローカル	ドライブ	オールON	マニュアル	スペシャル	ミニマム	
		設定内容変更可	設定内容変更可	設定内容変更不可	一部設定内容変更可	設定内容変更不可	設定内容変更不可	
ターゲット	オービス	ON	ON	ON	ON	ON	ON	☛66
	通過速度	ON	ON	ON	ON	ON	ON	☛66
	通過	ON	ON	ON	ON	ON	ON	☛66
	制限速度	ON	ON	ON	ON	ON	ON	☛67
	制限速度超過	ON	ON	ON	ON	ON	ON	☛67
	カメラ	ON	ON	ON	ON	ON	ON	☛67
	制限速度切替	OFF	ON	ON	ON	ON	ON	☛68
	マイエリア	ON	ON	ON	ON	ON	OFF	☛68
	取締エリア レベル5	OFF	ON	ON	ON（取締）☛75	ON	OFF	☛68
	取締エリア レベル4	OFF	ON	ON		ON	OFF	☛68
	取締エリア レベル3	OFF	ON	ON		ON	OFF	☛68
	取締エリア レベル2	OFF	OFF	ON		ON	OFF	☛68
	取締エリア レベル1	OFF	OFF	ON		ON	OFF	☛68
	検問エリア レベル5	OFF	ON	ON		ON	OFF	☛69
	検問エリア レベル4	OFF	ON	ON		ON	OFF	☛69
	検問エリア レベル3	OFF	ON	ON		ON	OFF	☛69
	検問エリア レベル2	OFF	OFF	ON		ON	OFF	☛69
	検問エリア レベル1	OFF	OFF	ON		ON	OFF	☛69
	交差点監視	OFF	OFF	ON		ON	OFF	☛70
	信号無視抑止	OFF	OFF	ON		ON	OFF	☛70
	高速交通警察隊	OFF	ON	ON		ON	OFF	☛71
	駐禁監視エリア	OFF	ON	ON		ON	OFF	☛71
	Nシステム	OFF	ON	ON	OFF(交通監視) ☛76	ON	OFF	☛71
	交通監視	OFF	ON	ON		ON	OFF	☛72

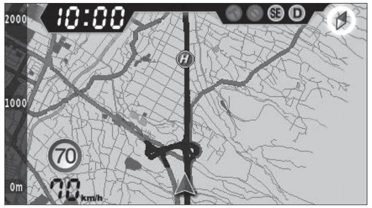
		詳細モード			簡単モード			詳細説明ページ
		ローカル	ドライブ	オールON	マニュアル	スペシャル	ミニマム	
		設定内容変更可	設定内容変更可	設定内容変更不可	一部設定内容変更可	設定内容変更不可	設定内容変更不可	
ターゲット	警察署	OFF	OFF	ON	OFF	ON	OFF	☛72
	事故多発	OFF	OFF	ON	OFF（注意）☛76	ON	OFF	☛72
	車上狙い	OFF	OFF	ON		ON	OFF	☛72
	急カーブ	OFF	OFF	ON		ON	OFF	☛73
	分岐合流	OFF	OFF	ON		ON	OFF	☛73
	ETCレーン	OFF	OFF	ON	OFF（高速道路）☛76	OFF	OFF	☛73
	サービスエリア	OFF	OFF	ON		OFF	OFF	☛73
	パーキングエリア	OFF	OFF	ON		OFF	OFF	☛73
	ハイウェイオアシス	OFF	OFF	ON		OFF	OFF	☛74
	スマートIC	OFF	OFF	ON		OFF	OFF	☛74
	ガソリンスタンド	OFF	OFF	ON		OFF	OFF	☛74
	トンネル	OFF	OFF	ON		OFF	OFF	☛74
	ハイウェイラジオ	OFF	OFF	ON		OFF	OFF	☛74
	県境	OFF	OFF	ON	OFF（情報）☛76	OFF	OFF	☛75
	道の駅	OFF	OFF	ON		OFF	OFF	☛75
	ビューポイントパーキング	OFF	OFF	ON		OFF	OFF	☛75
	駐車場	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	☛75
道路識別		オート	オート	ドライブと同じ値	オート	オール	オート	☛77

●無線設定

		詳細モード			簡単モード			詳細説明ページ
		ローカル	ドライブ	オールON	マニュアル	スペシャル	ミニマム	
		設定内容変更可	設定内容変更可	設定内容変更不可	一部設定内容変更可	設定内容変更不可	設定内容変更不可	
バンド	カーロケ	ON	ON	ON	ON（ベストパートナー）☛83	ON	ON	☛79
	取締	ON	ON	ON		ON	ON	☛79
	デジタル	OFF	ON	ON		ON	OFF	☛80
	取締シグナル	OFF	ON	ON		ON	OFF	☛80
	検問シグナル	OFF	ON	ON		ON	OFF	☛80
	特小	OFF	OFF	ON	OFF（取締）☛83	ON	OFF	☛80
	署活系	OFF	OFF	ON		ON	OFF	☛81
	警察電話	OFF	OFF	ON		ON	OFF	☛81
	警察活動	OFF	OFF	ON		ON	OFF	☛81
	レッカー	OFF	OFF	ON		ON	OFF	☛81
	ヘリテレ	OFF	OFF	ON	OFF（救急）☛83	OFF	OFF	☛82
	消防ヘリテレ	OFF	OFF	ON		OFF	OFF	☛82
	消防	OFF	OFF	ON		OFF	OFF	☛82
	新救急	OFF	OFF	ON		OFF	OFF	☛82
	高速道路	OFF	OFF	ON		OFF	OFF	☛83
	警備	OFF	OFF	ON		OFF	OFF	☛83
感度		LO	LO	HI	LO	HI	LO	☛79

各種設定のしかた

各種設定は、画面にタッチし、メニューから各項目をタッチして選択します。



例1 >> ローカル(詳細モード)の設定内容変更で、無線の受信感度を変えるには…

1 [メニュー]をタッチする

2 [詳細モード]をタッチする

3 [ターゲット設定]をタッチする

4 [無線]をタッチする

5 左側(ローカル)の[感度]をタッチする

- ドライブ(詳細モード)の設定内容変更で、無線の受信感度を変える場合は、右側(ドライブ)の[感度]をタッチしてください。

6 [HI]、[LO]のいずれかをタッチする

[HI] ：無線の受信感度が高くなります。
[LO] ：無線の受信感度が低くなります。

- 設定が完了したあとは[マップレーダ]にタッチしてください。

例2 >> マニュアル(簡単モード)の設定内容変更で、無線の受信感度を変えるには…

1 [メニュー]をタッチする

2 [簡単モード]をタッチする

3 [設定]をタッチする

4 [マニュアル]→[無線]をタッチする

5 [HI]、[LO]のいずれかをタッチする

[HI] ：無線の受信感度が高くなります。
[LO] ：無線の受信感度が低くなります。

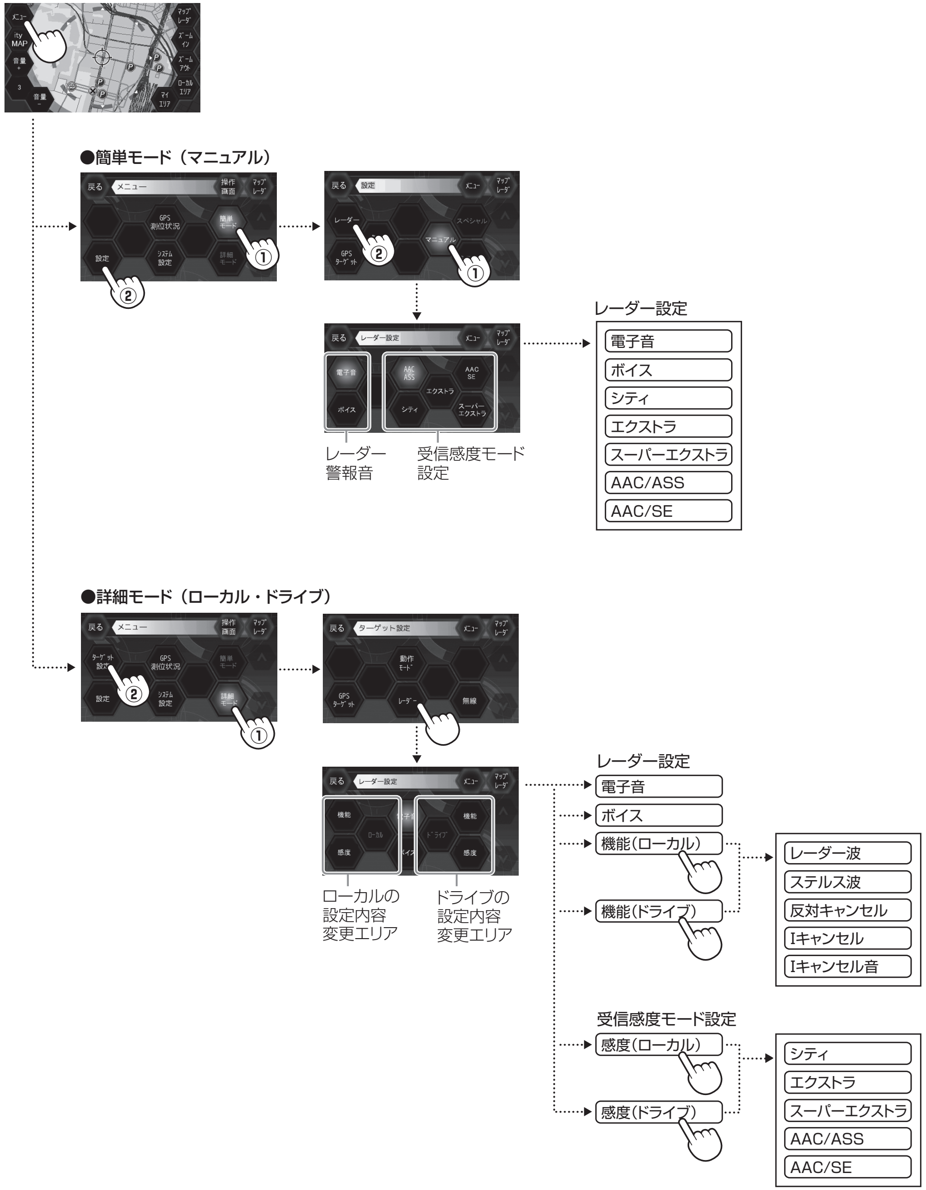
- 設定が完了したあとは[マップレーダ]にタッチしてください。

使いかた／設定編

レーダー設定・受信感度モード設定

つづく

レーダー設定・受信感度モード設定のフローチャート



レーダー設定・受信感度モード設定の詳細説明

〈電子音〉

レーダー波受信の警報音を電子音に選択します。

〈ボイス〉

レーダー波受信の警報音をボイスに選択します。

〈レーダー波〉

取締りレーダー波の電波を受信した際、警報音と画面表示を行います。

レーダー ON	レーダーの警報音と警報画面表示を行います。
レーダー OFF	レーダーの警報音と警報画面表示を行いません。

〈ステルス波〉

ステルス型取締り機の電波を電波した際、警報音と画面表示を行います。

ステルス ON	ステルスの警報音と警報画面表示を行います。
ステルス OFF	ステルスの警報音と警報画面表示を行いません。

〈反対キャンセル〉（反対車線オービスキャンセル機能）

本機に登録されているするGPSターゲットデータの中で、レーダー式オービス・Hシステム式オービスポイントの反対車線における、レーダー受信警報をキャンセルする機能です。

反対キャンセル ON	反対車線オービスキャンセル機能を使用します。
反対キャンセル OFF	反対車線オービスキャンセル機能を使用しません。

• オールONでご使用の場合は、反対車線オービスキャンセル機能をOFFに設定できません。

〈アイ（Ｉ）キャンセル〉（インテリジェントキャンセル）［特許　第3902553号］

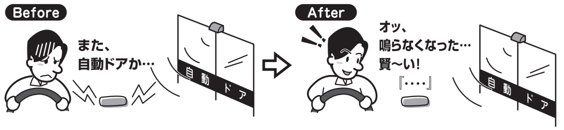
自動ドアなどで誤警報する場所を通過した際、GPSの位置情報を自動で登録し、2回目以降通過時にレーダー波を受信した場合、レーダー警報をキャンセルします。
登録数はインテリジェントキャンセル、マイキャンセルを合わせ100カ所まで登録され、それを超えると通過履歴の最も古いものを削除し、新しいものを登録します。

Ｉキャンセル ON	Ｉキャンセル機能を使用します。
Ｉキャンセル OFF	Ｉキャンセル機能を使用しません。

インテリジェントキャンセルのしくみ

① 取締りレーダー波と同じ電波を受信すると警報。**[1回目]**
② 取締りレーダー波かどうかを識別。
③ 誤警報と思われる場合、「誤警報エリア」として自動登録。
④ 同じ地点で電波を受信しても警報をキャンセル。**[2回目以降]**

- キャンセル中は、「Ｉキャンセル」の文字が表示されます。



- GPS測位していないときや誤警報エリアの状況によっては、誤警報がキャンセルされない場合があります。
- キャンセルされないエリアでは、マイキャンセルを合わせてご利用ください。
- インテリジェントキャンセル中（「Ｉキャンセル」表示中）に、［キャンセル］にタッチすると、インテリジェントキャンセルエリアからマイキャンセルエリアに変化（登録）します。
- 「Ｉキャンセル」を「OFF」に設定すると、インテリジェントキャンセル機能を停止させることができます。
- 自動登録したエリアは、本設定や電源をOFFにしても記憶されています。
- 登録されたエリアをすべて消去したい場合は、「設定初期化」（☛ 88ページ）を行ってください。
- オールONでご使用の場合は、インテリジェントキャンセルをOFFに設定できません。

〈Ｉキャンセル 音〉

Ｉキャンセル中、『Ｉキャンセル中です…Ｉキャンセル中です…』と10秒に1回音声でお知らせする機能です。

Ｉキャンセル音 ON	Ｉキャンセル中のお知らせを行います。
Ｉキャンセル音 OFF	Ｉキャンセル中のお知らせを行いません。

※「Ｉキャンセル」（☛ 61ページ）をOFFに設定すると、「Ｉキャンセル 音」もOFFに設定されます。

〈感度〉（受信感度モード設定）

レーダー波の受信感度を「シティ」、「エクストラ」、「スーパーエクストラ」、「AAC/ASS」、「AAC/SE」の中から選択できます。

- 受信感度が高いほど遠くの電波を受信できますが、取締りレーダー波と同じ他の 電波も受信してしまいます。走行環境や条件に合わせて、受信感度をお選びください。

選択項目	アイコン表示
シティ エクストラ スーパーエクストラ	C E SE
AAC/ASS	−（時速30km未満） C E SE（車速により変化）
AAC/SE	−（時速30km未満） SE（時速30km以上）

「シティ」・「エクストラ」・「SE（スーパーエクストラ）」

	受信感度	走行環境や条件
高い	SE（スーパーエクストラ）	高速道路
↑	エクストラ	郊外や高速道路
低い	シティ	市街地

「AAC/ASS」

GPSの速度検出機能により、AAC/不要警報カットやASS/最適感度選択の機能が働きます。

● **AAC/不要警報カット**
走行速度が時速30km未満は、レーダー波の受信警報をカットします。
停車中や低速走行中に自動ドアなどの電波を受信しても、誤警報しません。

● **ASS/最適感度選択**
走行速度に合わせて、最適な受信感度を自動的に選択します。

[AAC/ASSの動作]

走行速度	受信感度	アイコン表示	警報状態
0km～29km		−	警報しない
30km～39km	シティ	C	警報する
40km～79km	エクストラ	E	
80km～	SE（スーパーエクストラ）	SE	

- 電源ON後、GPS測位するまでの間は、SE（スーパーエクストラ）になります。
- 走行中にGPS測位ができなくなると、常に「警報する」状態になり、時間経過でSE（スーパーエクストラ）に変化します。

「AAC/SE」

走行速度が時速30km未満は、レーダー波の受信警報をカット（AAC）し、時速30km以上は、受信感度がSE（スーパーエクストラ）に固定されます。

[AAC/SEの動作]

走行速度	受信感度	アイコン表示	警報状態
0km～29km		−	警報しない
30km～	SE（スーパーエクストラ）	SE	警報する

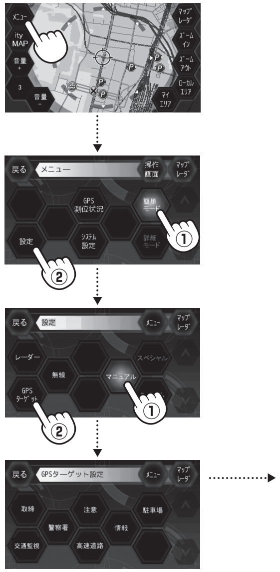
- GPS測位できない状態では、走行速度に関係なくSE（スーパーエクストラ）に固定されます。

使いかた／設定編

GPSターゲット設定・道路識別設定

つづく

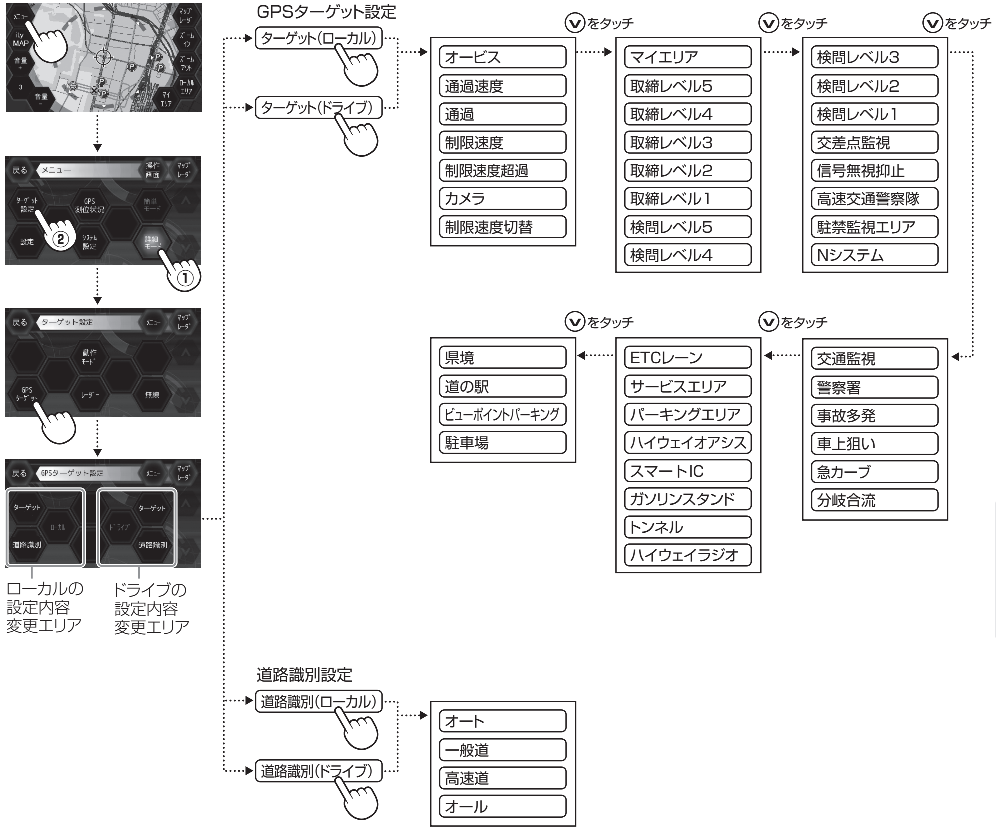
GPSターゲット設定のフローチャート（簡単モード：マニュアル）



GPSターゲット設定

- 取締
- 交通監視
- 警察署
- 注意
- 高速道路
- 情報
- 駐車場

GPSターゲット設定・道路識別設定のフローチャート（詳細モード：ローカル・ドライブ）



GPSターゲット設定・道路識別設定の詳細説明

〈オービス〉

オービス５段階警報のON/OFF ができます。

オービス ON	オービス警報を行います。
オービス OFF	オービス警報を行いません。

オービス５段階警報とは？

オービス（ループコイル／LHシステム／新Hシステム／レーダー式）の手前2km（高速道のみ）／1km ／500mと、通過直前／通過時に行う警報のことです。

※ 通過直前と通過時の警報をさせたい場合は、「通過速度」、「通過」の設定をONにしてください。

- GPS測位状況や走行ルートによって距離の告知（『1km先』、『500m先』）を、『この先』や『300m先／200m先／100m先／すぐ先』とお知らせすることがあります。
- 約2km手前の警報（高速のみ）は、オービスからの角度が右手または左手方向に約40度以内で、その路線の制限速度を超えて走行している場合にお知らせします。
- トンネル出口ターゲットとトンネル内オービス（☛ 42ページ）の警報は、オービス５段階警報とは異なります。

〈通過速度（通過速度告知）〉

通過速度告知のON/OFF ができます。

通過速度 ON	通過速度告知を行います。
通過速度 OFF	通過速度告知を行いません。

本設定がONの場合、オービス通過時に走行している速度をボイスで告知します。
『走行速度は○○です』
※制限速度ではありません。

- 上記○○の部分は『120キロ以上／120キロ以下／110キロ以下／100キロ以下／90キロ以下／80キロ以下／70キロ以下／60キロ以下／50キロ以下／40キロ以下／30キロ以下』のいずれかになります。
- GPSの測位状況により実際の速度と告知が異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- トンネル出口ターゲットとトンネル内オービス（☛ 42ページ）は、通過速度告知を行いません。

〈通過（通過告知）〉

通過告知のON/OFFができます。

通過 ON	通過告知を行います。
通過 OFF	通過告知を行いません。

本設定がONの場合、マイエリアの通過時やオービスの撮影ポイントで『…通過します』と告知します。

- GPSの測位状況により、実際のオービスの直下ではなく、通過前や通過後に告知される場合があります。
- トンネル出口ターゲットとトンネル内オービス（☛ 42ページ）は、通過告知を行いません。

〈制限速度（制限速度告知）〉

制限速度告知のON/OFFができます。

制限速度 ON	制限速度告知を行います。
制限速度 OFF	制限速度告知を行いません。

本設定がONの場合、約1km手前のオービス警報や取締エリア内に入ったときの警報に続けて、道路の制限速度をお知らせします。
『1km先 高速道 ループコイルです（…レベル１ 取締エリアです）制限速度は○○です　スピード注意』

- 上記の○○は『30キロ／40キロ／50キロ／60キロ／70キロ／80キロ／90キロ／100キロ／120キロ』のいずれかになります。
- 『スピード注意』のお知らせは、制限速度超過告知を「ON」に設定し、制限速度を超えた走行時のみ告知します。
- 普通自動車に対する制限速度をお知らせします。また、事故や天候、時間帯などによって変更する制限速度には対応しておりませんので、あらかじめご了承ください。
  状況に応じた規制速度で走行してください。
- トンネル出口ターゲット（☛ 42ページ）や制限速度が登録されていない取締エリアは、制限速度の告知を行いません。

〈制限速度超過（制限速度超過告知）〉

制限速度超過告知のON/OFFができます。

制限速度超過 ON	制限速度超過告知を行います。
制限速度超過 OFF	制限速度超過告知を行いません。

本設定がONの場合、制限速度告知、通過速度告知、制限速度切替告知時に制限速度を超えて走行している場合、各告知に続けて『スピード注意』とお知らせします。

- 制限速度を10km/h 以上超過している場合は『スピード注意』、制限速度を30km/h 以上超過している場合は 『速度超過です　スピード注意』とお知らせします。
- 普通自動車の制限速度に対しての速度超過をお知らせします。また、事故や天候、時間帯などによって変更する制限速度には対応しておりませんので、あらかじめご了承ください。状況に応じた規制速度で走行してください。
- 走行速度は、GPSの測位状況により実際の速度と異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

〈カメラ（カメラ位置告知）〉

カメラ位置告知のON/OFFができます。

カメラ ON	カメラ位置告知を行います。
カメラ OFF	カメラ位置告知を行いません。

本設定がONの場合、約500m手前のオービス警報に続いて、オービスのカメラ位置をお知らせします。
『500m 先…』『カメラは○○です』

- カメラの位置（上記の○○）は『右側』『左側』『正面』のいずれかになります。
- トンネル出口ターゲットは、カメラ位置告知されません。

〈制限速度切替(制限速度切替告知)〉

制限速度切替告知のON/OFFができます。

制限速度切替 ON	制限速度切替告知を行います。
制限速度切替 OFF	制限速度切替告知を行いません。

本設定がONの場合、高速道路における制限速度を高速道への進入ポイントやパーキングエリアなどの出口ポイント、高速道切替りポイントでお知らせします。
『高速道制限速度は○○です』

- 上記の○○は『30キロ／40キロ／50キロ／60キロ／70キロ／80キロ／90キロ／100キロ／120キロ』のいずれかになります。
- 普通自動車に対する制限速度をお知らせします。事故や天候、時間帯などによって変更する制限速度には対応しておりませんので、あらかじめご了承ください。
  状況に応じた規制速度で走行してください。

〈マイエリア〉

マイエリア警告のON/OFFができます。

マイエリア ON	マイエリア警告を行います。
マイエリア OFF	マイエリア警告を行いません。

本設定がONの場合、マイエリア登録(☛ 43ページ)したポイントに近づくと、手前1km／500m／通過中の3段階で警告します。
『(右／左方向) 1km(500m)先 マイエリアです』『通過します』

- マイエリア登録したポイントは、本設定や電源をOFFにしても消去されることはありません。

〈取締レベル 5／4／3／2／1〉

取締エリアに進入した際、音と表示でお知らせします。

取締エリアについて

過去に取締りが行われていた場所が、6種類(ネズミ捕りエリア、移動オービスエリア、追尾式取締エリア、一時停止取締エリア、交差点取締エリア、その他取締エリア)に分けて登録されています。
取締エリアの約1km手前とエリア内に入ったとき、エリア圏外になったときの3段階でお知らせします。
また、取締りの頻度別(取締レベル1、取締レベル2、取締レベル3、取締レベル4、取締レベル5)に設定ができます。

- 取締エリアは、過去のデータに基づき登録されていますが、頻度などは目安としてお考えください。

●警報音(ボイス)によるお知らせ (例)

- **約1km手前**
  『1km先　高速道　レベル1 取締エリアです』
- **エリア内に入ったとき**
  『…レベル1 取締エリアです スピード注意　…取締エリアです スピード注意』
- **エリア圏外になったとき**
  『…取締エリア外です』

●設定項目

取締レベル1 ON	レベル1の取締エリアに進入すると音と表示でお知らせします。
取締レベル1 OFF	レベル1の取締エリアに進入しても音と表示でお知らせしません。
取締レベル2 ON	レベル2の取締エリアに進入すると音と表示でお知らせします。
取締レベル2 OFF	レベル2の取締エリアに進入しても音と表示でお知らせしません。
取締レベル3 ON	レベル3の取締エリアに進入すると音と表示でお知らせします。
取締レベル3 OFF	レベル3の取締エリアに進入しても音と表示でお知らせしません。
取締レベル4 ON	レベル4の取締エリアに進入すると音と表示でお知らせします。
取締レベル4 OFF	レベル4の取締エリアに進入しても音と表示でお知らせしません。
取締レベル5 ON	レベル5の取締エリアに進入すると音と表示でお知らせします。
取締レベル5 OFF	レベル5の取締エリアに進入しても音と表示でお知らせしません。

●レベルについて

レベル1	取締りを行う頻度が少ない
レベル2	↓
レベル3	
レベル4	
レベル5	取締りを行う頻度が多い

〈検問レベル 5／4／3／2／1〉

検問エリアに進入した際、音と表示でお知らせします。

検問エリアについて

過去に検問が行われていた場所が、4種類(シートベルト検問エリア、飲酒検問エリア、携帯電話検問エリア、その他の検問エリア)に分けて登録されています。
検問エリアの約1km手前とエリア内に入ったとき、エリア圏外になったときの3段階でお知らせします。
また、検問の頻度別(検問レベル1、検問レベル2、検問レベル3、検問レベル4、検問レベル5)に設定が可能です。

- 検問エリアは、過去のデータに基づき登録されていますが、頻度などは目安としてお考えください。

●警報音(ボイス)によるお知らせ (例)

- **約1km手前**
  『1km先　高速道　レベル1 検問エリアです』
- **エリア内に入ったとき**
  『…レベル1 検問エリアです スピード注意　…検問エリアです スピード注意』
- **エリア圏外になったとき**
  『…検問エリア外です』

つづく

●設定項目

検問レベル１ ON	レベル１の検問エリアに進入すると音と表示でお知らせします。
検問レベル１ OFF	レベル１の検問エリアに進入しても音と表示でお知らせしません。
検問レベル２ ON	レベル２の検問エリアに進入すると音と表示でお知らせします。
検問レベル２ OFF	レベル２の検問エリアに進入しても音と表示でお知らせしません。
検問レベル３ ON	レベル３の検問エリアに進入すると音と表示でお知らせします。
検問レベル３ OFF	レベル３の検問エリアに進入しても音と表示でお知らせしません。
検問レベル４ ON	レベル４の検問エリアに進入すると音と表示でお知らせします。
検問レベル４ OFF	レベル４の検問エリアに進入しても音と表示でお知らせしません。
検問レベル５ ON	レベル５の検問エリアに進入すると音と表示でお知らせします。
検問レベル５ OFF	レベル５の検問エリアに進入しても音と表示でお知らせしません。

●レベルについて

レベル１	検問を行う頻度が少ない
レベル２	↓
レベル３	↓
レベル４	↓
レベル５	検問を行う頻度が多い

〈交差点監視〉

交差点監視ポイント警告のON/OFFができます。

交差点監視 ON	交差点監視ポイントの警告を行います。
交差点監視 OFF	交差点監視ポイントの警告を行いません。

本設定がONの場合、交差点監視ポイントの約300m手前で、『(右/左方向)すぐ先 交差点監視ポイントです』とお知らせします。

• 交差点監視ポイントは、過去に交差点で検問が行われていたポイントを指します。

〈信号無視抑止〉

信号無視抑止システム告知のON/OFFができます。

信号無視抑止 ON	信号無視抑止システムの告知を行います。
信号無視抑止 OFF	信号無視抑止システムの告知を行いません。

本設定がONの場合、信号無視抑止システムの約300m手前で、『(右/左方向)すぐ先 信号無視抑止システムです』とお知らせします。

〈高速交通警察隊〉

高速道 交通警察隊告知のON/OFFができます。

高速交通警察隊 ON	高速道 交通警察隊の告知を行います。
高速交通警察隊 OFF	高速道 交通警察隊の告知を行いません。

本設定がONの場合、高速道路交通警察隊の約500m手前から通過直前に、『(右/左方向)500m先　交通警察隊待機所です』とお知らせします。

〈駐禁監視エリア(駐禁監視エリア告知)〉

駐禁監視エリア告知のON/OFFができます。

駐禁監視エリア ON	駐禁監視エリアの告知を行います。
駐禁監視エリア OFF	駐禁監視エリアの告知を行いません。

本設定がONの場合、本機に登録されている違法駐車取締りの活動ガイドラインの最重点地域・重点地域内に進入すると、『この付近 駐禁最重点(重点)エリアです』とお知らせします。

• 駐禁最重点(重点)エリア内では、駐車禁止エリアのアイコン(☛ 25ページ)が表示されます。

〈Nシステム〉

Nシステム告知のON/OFFができます。

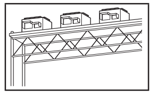
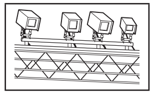
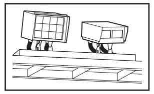
Nシステム ON	Nシステムの告知を行います。
Nシステム OFF	Nシステムの告知を行いません。

本設定がONの場合、Nシステムの約300m手前から通過直前で、『(右／左方向) すぐ先(高速道)Nシステムです』とお知らせします。

• Nシステム告知が行われた場合でも、実際は稼動していないNシステムもあります。

Nシステムとは？

「自動車ナンバー読み取り装置」の略称で、その名のとおり走行中の自動車のナンバーを道路上に設置した赤外線カメラにより自動的に読み取り、そのデータを各都道府県の警察本部などに専用線を通して送信する装置で、自動車を利用した犯罪の捜査や盗難車輌の検挙、発見などを効率的に行うことを目的に開発、導入されたものです。

つづく

〈交通監視(交通監視システム)〉

交通監視システム告知のON/OFFができます。

交通監視 ON	交通監視システム告知を行います。
交通監視 OFF	交通監視システム告知を行いません。

本設定がONの場合、交通監視システムの約300m手前から通過直前で『(右/左方向)すぐ先交通監視システムです』とお知らせします。

交通監視システムとは?

「画像処理式交通流計測システム」などと言われているシステムで、道路上に設置したCCDカメラで撮影した画像を処理し、交通量、速度、車種などを計測するものです。
本システムは、計測した車速により『速度落とせ』や『速度オーバー』等を掲示板で警告しますが、スピード取締りの実積はありません。

- 交通監視システムは現在、一般道にのみ設置されています。

〈警察署〉

警察署告知のON/OFFができます。

警察署 ON	警察署の告知を行います。
警察署 OFF	警察署の告知を行いません。

本設定がONの場合、警察署の約500m手前から通過直前で、『(右/左方向)500m先警察署です』とお知らせします。

- 約500m以内のときは、距離に応じて『300m/200m/100m/すぐ先』のいずれかでお知らせします。

〈事故多発(事故多発エリア)〉

事故多発エリア告知のON/OFFができます。

事故多発 ON	事故多発エリアの告知を行います。
事故多発 OFF	事故多発エリアの告知を行いません。

本設定がONの場合、事故多発エリアの約300m手前で、『(右/左方向)すぐ先 事故多発エリアです』とお知らせします。

- 事故多発エリアは、過去に事故が多発したエリアを指します。

〈車上狙い〉

車上狙い多発エリア告知のON/OFFができます。

車上狙い ON	車上狙い多発エリアの告知を行います。
車上狙い OFF	車上狙い多発エリアの告知を行いません。

本設定がONの場合、本機に登録されている車上狙い多発地域内に進入すると、『この付近 車上狙い多発エリアです』とお知らせします。

- 車上狙い多発エリア内では、車上狙い多発エリアのアイコン(☛ 25ページ)が表示されます。

〈急カーブ〉

高速道急カーブ・連続カーブ告知のON/OFFができます。

急カーブ ON	高速道急カーブ・連続カーブの告知を行います。
急カーブ OFF	高速道急カーブ・連続カーブの告知を行いません。

本設定がONの場合、高速道路の急カーブや連続するカーブにさしかかると、『(右/左方向)この先 高速道急/連続カーブです』とお知らせします。

〈分岐合流〉

高速道分岐・合流ポイント告知のON/OFFができます。

分岐合流 ON	高速道分岐・合流ポイントの告知を行います。
分岐合流 OFF	高速道分岐・合流ポイントの告知を行いません。

本設定がONの場合、高速道路の分岐・合流ポイントの手前で、『この先 高速道 分岐/合流ポイントです』とお知らせします。

〈ETCレーン〉

ETCレーン事前案内告知のON/OFFができます。

ETCレーン ON	ETCレーン事前案内の告知を行います。
ETCレーン OFF	ETCレーン事前案内の告知を行いません。

本設定がONの場合、ETCのある料金所にさしかかると、『ETCレーンは○○です』とお知らせします。

- 上記○○の部分は『右側/左側/両サイド/中央』のいずれかになります。

〈サービスエリア〉

サービスエリア告知のON/OFFができます。

サービスエリア ON	サービスエリアの告知を行います。
サービスエリア OFF	サービスエリアの告知を行いません。

本設定がONの場合、サービスエリアの約1km手前で、『(右/左方向)1km先 高速道サービスエリアです』とお知らせします。

〈パーキングエリア〉

パーキングエリア告知のON/OFFができます。

パーキングエリア ON	パーキングエリアの告知を行います。
パーキングエリア OFF	パーキングエリアの告知を行いません。

本設定がONの場合、パーキングエリアの約1km手前で、『(右/左方向)1km先 高速道パーキングエリアです』とお知らせします。

〈ハイウェイオアシス〉

ハイウェイオアシス告知のON/OFFができます。

ハイウェイオアシス ON	ハイウェイオアシスの告知を行います。
ハイウェイオアシス OFF	ハイウェイオアシスの告知を行いません。

本設定がONの場合、ハイウェイオアシスの約1km手前で、『(右/左方向)1km先 高速道ハイウェイオアシスです』とお知らせします。

〈スマートIC(スマートインターチェンジ)〉

スマートインターチェンジ告知のON/OFFができます。

スマートIC ON	スマートインターチェンジの告知を行います。
スマートIC OFF	スマートインターチェンジの告知を行いません。

本設定がONの場合、1km手前のパーキングエリア、サービスエリア、ハイウェイオアシスの告知後、スマートインターチェンジがある場合は、『1km先 高速道 …スマートインターチェンジです』とお知らせします。

〈ガソリンスタンド〉

SA/PA内ガソリンスタンド告知のON／OFFができます。

ガソリンスタンド ON	SA・PA内ガソリンスタンドの告知を行います。
ガソリンスタンド OFF	SA・PA内ガソリンスタンドの告知を行いません。

本設定がONの場合、1km手前のパーキングエリアとサービスエリアの告知後、ガソリンスタンドがある場合は、『1km先 高速道 …ガスステーションがあります※』とお知らせします。

※ガスステーションのブランド名が登録されている場合は、ガスステーションのブランド名を告知します。『ガスステーションは○○です』

〈トンネル〉

高速道 長・連続トンネル告知のON/OFFができます。

トンネル ON	高速道 長・連続トンネルの告知を行います。
トンネル OFF	高速道 長・連続トンネルの告知を行いません。

本設定がONの場合、高速道の長いトンネルや連続するトンネルの約1km(500m)手前で、『(右／左方向) 1km(500m)先　高速道　長い／連続トンネルです』とお知らせします。

〈ハイウェイラジオ〉

ハイウェイラジオ受信エリア告知のON/OFFができます。

ハイウェイラジオ ON	ハイウェイラジオ受信エリアの告知を行います。
ハイウェイラジオ OFF	ハイウェイラジオ受信エリアの告知を行いません。

本設定がONの場合、ハイウェイラジオ受信エリアの約100m手前で、『高速道ハイウェイラジオ受信エリアです』とお知らせします。

〈県境〉

県境告知のON/OFFができます。

県境 ON	県境の告知を行います。
県境 OFF	県境の告知を行いません。

本設定がONの場合、高速道路と主要一般道路の県境にさしかかると、『この先 ○○県です』とお知らせします。

- すべての道路の県境が登録されている訳ではありませんので、あらかじめご了承ください。

〈道の駅〉

道の駅告知のON/OFFができます。

道の駅 ON	道の駅の告知を行います。
道の駅 OFF	道の駅の告知を行いません。

本設定がONの場合、道の駅の約1km(500m)手前で、『(右/左方向) 1km(500m)先 道の駅です』とお知らせします。

- 道の駅とは、一般道にある休憩施設のことです。

〈ビューポイントパーキング〉

ビューポイントパーキング告知のON/OFFができます。

ビューポイントパーキング ON	ビューポイントパーキングの告知を行います。
ビューポイントパーキング OFF	ビューポイントパーキングの告知を行いません。

本設定がONの場合、ビューポイントパーキングの約1km(500m)手前になると、『(右/左方向)1km(500m)先 ビューポイントパーキングです』とお知らせします。

〈駐車場〉

駐禁エリア付近の駐車場表示のON/OFFができます。

駐車場 ON	駐禁エリア付近の駐車場の表示を行います。
駐車場 OFF	駐禁エリア付近の内駐車場の表示を行いません。

本設定がONの場合、駐禁最重点(駐禁重点)エリア付近に登録されている駐車場ポイントを表示します。

〈取締〉 ※簡単モード

本設定がONの場合、「取締エリア レベル5～1」(☛ 68ページ)、「検問エリア レベル5～1」(☛ 69ページ)、「交差点監視」(☛ 70ページ)、「信号無視抑止」(☛ 70ページ)、「高速交通警察隊」(☛ 71ページ)、「駐禁監視エリア」(☛ 71ページ)の設定がすべてONとなり、告知(警報)を行います。

- 本設定がOFFの場合、「取締エリア レベル5～1」、「検問エリア レベル5～1」、「交差点監視」、「信号無視抑止」、「高速交通警察隊」、「駐禁監視エリア」の設定がすべてOFFとなり、告知(警報)を行いません。

〈交通監視〉 ※簡単モード

本設定がONの場合、「Nシステム」(☛ 71ページ)、「交通監視」(☛ 72ページ)の設定がすべてONとなり、告知を行います。

- 本設定がOFFの場合、「Nシステム」、「交通監視」の設定がすべてOFFとなり、告知を行いません。

〈注意〉 ※簡単モード

本設定がONの場合、「事故多発」(☛ 72ページ)、「車上狙い」(☛ 72ページ)、「急カーブ」(☛ 73ページ)、「分岐合流」(☛ 73ページ)の設定がすべてONとなり、告知を行います。

- 本設定がOFFの場合「事故多発」、「車上狙い」、「急カーブ」、「分岐合流」の設定がすべてOFFとなり、告知を行いません。

〈高速道路〉 ※簡単モード

本設定がONの場合、「ETCレーン」(☛ 73ページ)、「サービスエリア」(☛ 73ページ)、「パーキングエリア」(☛ 73ページ)、「ハイウェイオアシス」(☛ 74ページ)、「スマートIC」(☛ 74ページ)、「ガソリンスタンド」(☛ 74ページ)、「トンネル」(☛ 74ページ)、「ハイウェイラジオ」(☛ 74ページ)の設定がすべてONとなり、告知を行います。

- 本設定がOFFの場合、「ETCレーン」、「サービスエリア」、「パーキングエリア」、「ハイウェイオアシス」、「スマートIC」、「ガソリンスタンド」、「トンネル」、「ハイウェイラジオ」の設定がすべてOFFとなり、告知を行いません。

〈情報〉 ※簡単モード

本設定がONの場合、「県境」(☛ 75ページ)、「道の駅」(☛ 75ページ)、「ビューポイントパーキング」(☛ 75ページ)の設定すべてONとなり、告知を行います。

- 本設定がOFFの場合、「県境」、「道の駅」、「ビューポイントパーキング」の設定がすべてOFFとなり、告知を行いません。

〈道路識別(道路識別設定)〉

GPSターゲットの警報をする道路を「オート」、「一般道」、「高速道」、「オール」から選択できます。

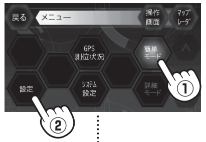
- GPS45識別のハイウェイオアシスは、「一般道」に設定された場合はGPS 告知されません。

オート	走行道路(一般道か高速道)を自動的に識別します。 一般道と識別できたときは、一般道のターゲットのみ警報し、高速道路と識別できたときは、高速道のターゲットのみ警報します。 • 一般道と高速道路が並行していたり、交差している場合などで走行道路の識別が困難な状況では、一般道／高速道の両方のターゲットを表示・警報することがあります。 • GPS測位が困難な状況では、正しく識別できない場合があります。 • 高速道を走行している時間が短い場合は、高速道に識別されないことがあります。 • 渋滞等により高速道で低速走行もしくは停車している場合は、高速道に識別されません。
一般道	一般道のターゲットのみ警報します。
高速道	高速道のターゲットのみ警報します。
オール	一般道および高速道のすべてのターゲットを警報します。

無線設定・無線感度設定

つづく

無線設定・無線感度設定のフローチャート（簡単モード：マニュアル）

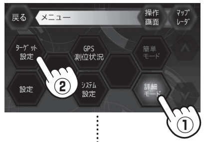


無線感度設定

無線設定

- HI
- LO
- ベストパートナー
- 取締
- 救急

無線設定・無線感度設定のフローチャート（詳細モード：ローカル・ドライブ）



ローカルの設定内容変更エリア

ドライブの設定内容変更エリア

無線設定

- バンド(ローカル)
- バンド(ドライブ)

カーロケ
取締
デジタル
取締シグナル
検問シグナル
特小
署活系
警察電話

Ⓥをタッチ

警察活動
レッカー
ヘリテレ
消防ヘリテレ
消防
新救急
高速道路
警備

無線感度設定

- 感度(ローカル)
- 感度(ドライブ)

HI
LO

無線設定・無線感度設定の詳細説明

〈HI(感度)〉

無線の受信感度を「HI」に（高く）します。

〈LO(感度)〉

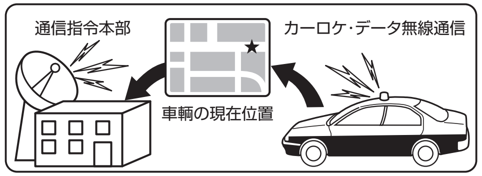
無線の受信感度を「LO」に（低く）します。

〈カーロケ(カーロケ無線)〉

カーロケ無線（カーロケーターシステム）の電波を受信した際、音と表示でお知らせします。

カーロケーターシステムとは？

「無線自動車動態表示システム」のことで、通信指令本部が移動局（パトカー等）の現在位置をリアルタイムで地図画面上に表示し、把握するシステムです。
カーロケーターシステムを搭載した移動局は、GPSによる緯度・経度情報をデジタル化し、407.7MHz帯の周波数でデータ伝送していますので、その電波受信により、移動局（パトカー等）が近くにいる可能性が高いことを察知できます。



カーロケ ON	カーロケ無線を受信すると音と表示でお知らせします。
カーロケ OFF	カーロケ無線を受信しても音と表示でお知らせしません。

- カーロケーターシステムは、全国的に新システムへの移行が進んでいます。現在は受信できる地域であっても、今後新システムへの移行により、受信できなくなる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
  新システムが導入された地域では、カーロケ無線の警報ができません。
- カーロケーターシステム搭載車であっても、使用されていない場合がありますので、カーロケ無線を受信できないことがあります。
- 受信のタイミングによっては、実際の移動局の接近と受信のお知らせがズレる場合があります。

〈取締(取締無線)〉

取締無線の電波を受信した際、音と表示でお知らせします。

取締り無線とは？

スピード違反の取締りや、シートベルト着用義務違反の取締り現場で、連絡用として使用する無線（350.1MHz）のことです。

取締 ON	取締無線を受信すると音と表示でお知らせします。
取締 OFF	取締無線を受信しても音と表示でお知らせしません。

- 取締り現場での連絡方法には350.1MHzの電波を用いた無線の他に、有線方式などもあり、受信自体ができない場合もあります。

つづく

〈デジタル(デジタル無線)〉

デジタル無線の電波を受信した際、音と表示でお知らせします。

デジタル無線とは？

各都道府県警察本部と移動端末間で交信するためのもので、移動端末から各都道府県警察本部へ送信する際に、159〜160MHz帯の周波数が使われていますので、その電波受信により、移動局(パトカー等)が近くにいる可能性が高いことを察知できます。
カーロケ無線の電波受信を受信したときと同じように、事前に察知することにより、緊急車輌の通行の妨げにならないようにするなど、安全走行に役立ちます。

デジタル ON	デジタル無線を受信すると音と表示でお知らせします。
デジタル OFF	デジタル無線を受信しても音と表示でお知らせしません。

〈取締シグナル〉

一定時間内にカーロケ無線と取締無線を受信すると、音と表示で、取締シグナル(取締注意)のお知らせをします。(ベストパートナー ☛ 48ページ)

取締シグナル ON	取締シグナルの音と表示を行います。
取締シグナル OFF	取締シグナルの音と表示を行いません。

- 新型カーロケ無線に移行されている場合、取締シグナルは働きません。
- カーロケと取締の設定が「OFF」の場合、取締シグナルは働きません。

〈検問シグナル〉

一定時間内にカーロケ無線とデジタル無線を受信すると、音と表示で、検問シグナル(検問注意)のお知らせをします。(ベストパートナー ☛ 48ページ)

検問シグナル ON	検問シグナルの音と表示を行います。
検問シグナル OFF	検問シグナルの音と表示を行いません。

- 新型カーロケ無線に移行されている場合、検問シグナルは働きません。
- カーロケとデジタルの設定が「OFF」の場合、検問シグナルは働きません。

〈特小(特小無線)〉

特小無線(特定小電力無線)の電波を受信した際、音と表示でお知らせします。

スピード違反の取締りや、シートベルト着用義務違反の取締り現場では、350.1MHzの電波を用いたアナログ方式の無線で連絡が行われることが一般的ですが、特定小電力無線が用いられる場合があります。

特小 ON	特小無線を受信すると音と表示でお知らせします。
特小 OFF	特小無線を受信しても音と表示でお知らせしません。

- 取締り現場の連絡用として使われていない場合もありますので、ご了承ください。

〈署活系(署活系無線)〉

署活系無線の電波を受信した際、音と表示でお知らせします。

署活系無線とは？

パトロール中の警察官が警察本部や他の警察官との連絡用として使われる無線のことです。

署活系 ON	署活系無線を受信すると音と表示でお知らせします。
署活系 OFF	署活系無線を受信しても音と表示でお知らせしません。

〈警察電話〉

警察電話の電波を受信した際、音と表示でお知らせします。

警察電話とは？

移動警察電話(移動警電)ともいい、警察専用の自動車携帯電話システムのことです。

警察電話 ON	警察電話を受信すると音と表示でお知らせします。
警察電話 OFF	警察電話を受信しても音と表示でお知らせしません。

〈警察活動(警察活動無線)〉

警察活動無線の電波を受信した際、音と表示でお知らせします。

警察活動無線とは？

主に機動隊の連絡用無線で、行事などの警備用として、限られた範囲で使用されている無線のことです。

警察活動 ON	警察活動無線を受信すると音と表示でお知らせします。
警察活動 OFF	警察活動無線を受信しても音と表示でお知らせしません。

〈レッカー(レッカー無線)〉

レッカー無線の電波を受信した際、音と表示でお知らせします。

レッカー無線とは？

主に関東／東海／阪神の一部地域で、レッカー業者が駐車違反や事故処理のときに、連絡用として使用する無線(簡易業務用無線)のことです。
そのため他の簡易業務用無線を受信しても、レッカー無線警報をすることがありますので、あらかじめご了承ください。

レッカー ON	レッカー無線を受信すると音と表示でお知らせします。
レッカー OFF	レッカー無線を受信しても音と表示でお知らせしません。

〈ヘリテレ(ヘリテレ無線)〉

ヘリテレ無線の電波を受信した際、音と表示でお知らせします。

ヘリテレ無線とは？

「ヘリコプター画像伝送システム連絡用無線」の略称で、ヘリコプターを使って事件や事故処理、または取締りを行うときなどに地上との連絡用として使われる無線のことです。

ヘリテレ ON	ヘリテレ無線を受信すると音と表示でお知らせします。
ヘリテレ OFF	ヘリテレ無線を受信しても音と表示でお知らせしません。

- 一部地域や一部ヘリコプターで、ヘリテレ無線が装備されていない場合や使用されていない場合は受信できないことがあります。

〈消防ヘリテレ(消防ヘリテレ無線)〉

消防ヘリテレ無線の電波を受信した際、音と表示でお知らせします。

消防ヘリテレ無線とは？

ヘリコプターを使った火事の事故処理、または火事現場との連絡用として使われる無線のことです。

消防ヘリテレ ON	消防ヘリテレ無線を受信すると音と表示でお知らせします。
消防ヘリテレ OFF	消防ヘリテレ無線を受信しても音と表示でお知らせしません。

- 一部地域や一部ヘリコプターで、消防ヘリテレ無線が装備されていない場合や使用されていない場合は受信できないことがあります。

〈消防(消防無線)〉

消防無線の電波を受信した際、音と表示でお知らせします。

消防無線とは？

災害・救助活動で使用する消防用署活系無線(携帯用 400MHz帯)のことです。

消防 ON	消防無線を受信すると音と表示でお知らせします。
消防 OFF	消防無線を受信しても音と表示でお知らせしません。

- 消防本部等で広域に使用されているVHF帯(150MHz帯)の通信(消防無線)は受信できませんので、ご了承ください。

〈新救急(新救急無線)〉

新救急無線の電波を受信した際、音と表示でお知らせします。

新救急無線とは？

救急車と消防本部の連絡用として使われる無線のうち、首都圏の特定の地域で使われている無線のことです。
あらかじめ受信察知することにより、救急車の通行の妨げにならないようにするためのものです。

新救急 ON	新救急無線を受信すると音と表示でお知らせします。
新救急 OFF	新救急無線を受信しても音と表示でお知らせしません。

〈高速道路(高速道路無線)〉

高速道路無線の電波を受信した際、音と表示でお知らせします。

高速道路無線とは？

NEXCO東日本、NEXCO中日本、NEXCO西日本の業務連絡用無線のことです。
主に渋滞や工事・事故情報などでパトロール車輌と本部との連絡に使用されています。

高速道路 ON	高速道路無線を受信すると音と表示でお知らせします。
高速道路 OFF	高速道路無線を受信しても音と表示でお知らせしません。

〈警備(警備無線)〉

警備無線の電波を受信した際、音と表示でお知らせします。

警備無線とは？

主に警備会社が使用する無線のことです。

警備 ON	警備無線を受信すると音と表示でお知らせします。
警備 OFF	警備無線を受信しても音と表示でお知らせしません。

〈ベストパートナー〉 ※簡単モード

本設定がONの場合、「カーロケ」(☛ 79ページ)、「取締」(☛ 79ページ)、「デジタル」(☛ 80ページ)、「取締シグナル」(☛ 80ページ)、「検問シグナル」(☛ 80ページ)の設定がすべてONとなり、検知した際、音と表示でお知らせします。

- 本設定がOFFの場合、「カーロケ」、「取締」、「デジタル」、「取締シグナル」、「検問シグナル」の設定がすべてOFFとなり、検知しても、音と表示でお知らせしません。

〈取締〉 ※簡単モード

本設定がONの場合、「特小」(☛ 80ページ)、「署活系」(☛ 81ページ)、「警察電話」(☛ 81ページ)、「警察活動」(☛ 81ページ)、「レッカー」(☛ 81ページ)の設定がすべてONとなり、検知した際、音と表示でお知らせします。

- 本設定がOFFの場合、「特小」、「署活系」、「警察電話」、「警察活動」、「レッカー」の設定がすべてOFFとなり、検知しても、音と表示でお知らせしません。

〈救急〉 ※簡単モード

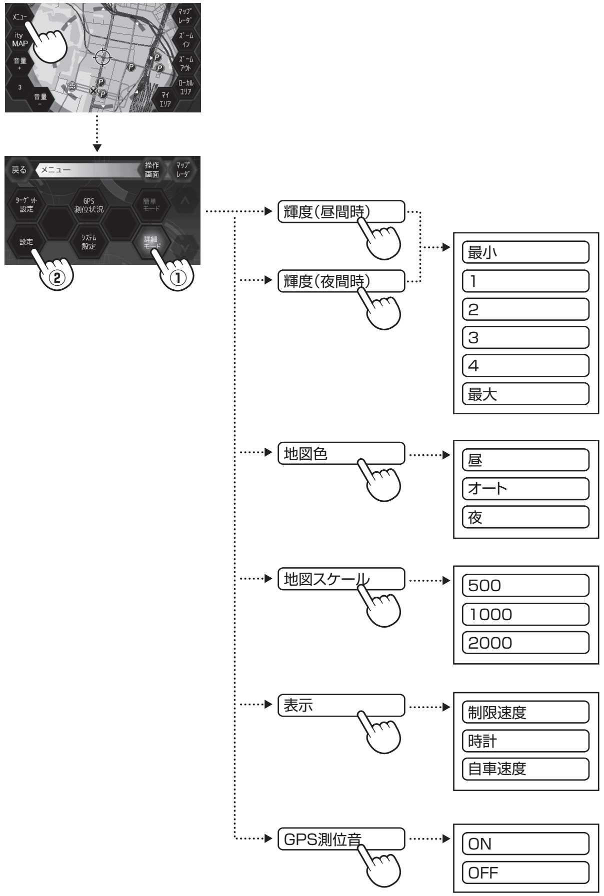
本設定がONの場合、「ヘリテレ」(☛ 82ページ)、「消防ヘリテレ」(☛ 82ページ)、「消防」(☛ 82ページ)、「新救急」(☛ 82ページ)、「高速道路」、「警備」の設定がすべてONとなり、検知した際、音と表示でお知らせします。

- 本設定がOFFの場合、「ヘリテレ」、「消防ヘリテレ」、「消防」、「新救急」、「高速道路」、「警備」の設定がすべてOFFとなり、検知しても、音と表示でお知らせしません。

表示設定・音設定

つづく

表示設定・音設定のフローチャート



表示設定・音設定の詳細説明

〈輝度(昼間時)〉

昼間時の画面の輝度(明るさ)を「最小」、「1」、「2」、「3」、「4」、「最大」の６段階から選択できます。

- 初期値は「最大」に設定されています。
- 簡単モードで使用の場合は、「最大」に固定されます。

〈輝度(夜間時)〉

夜間時の画面の輝度(明るさ)を「最小」、「1」、「2」、「3」、「4」、「最大」の６段階から選択できます。

- 初期値は「1」に設定されています。
- 簡単モードで使用の場合は、「1」に固定されます。

〈地図色〉

フルマップレーダースコープ画面の背景を「オート」、「昼」(昼画面)、「夜」(夜画面)から選択できます。
オートを選択した場合、フレックスディマーにより、夜になると自動的に夜画面に切替わります。
※オービス実写画像は昼間の画像となります。

フレックスディマーとは？

GPS の時刻情報を利用し、地域および季節に応じて背景色が自動で切替わります。

- 初期値は「オート」に設定されています。
- 簡単モードで使用の場合は、「オート」に固定されます。

〈地図スケール〉

フルマップレーダースコープ画面における地図のスケール(縮尺)を「500」(500m)、「1000」(1000m)、「2000」(2000m)から選択できます。

- GPSターゲット警報中は、選択したスケール(縮尺)に関係なく、自動で縮尺を変えます。
- 初期値は「500」(500m)に設定されています。
- 簡単モードで使用の場合は、「500」(500m)に固定されます。

〈制限速度〉(表示)

フルマップレーダースコープ画面に、高速道路の制限速度を、「ON ／表示する」、「OFF ／表示しない」のいずれかに選択できます。

制限速度 ON	フルマップレーダースコープ画面に高速道路の制限速度を表示します。
制限速度 OFF	フルマップレーダースコープ画面に高速道路の制限速度が表示されません。

- 初期値は「ON ／表示する」に設定されています。
- 簡単モードで使用の場合は、「ON ／表示する」に固定されます。

〈時計〉（表示）

フルマップレーダースコープ画面に時計を、「ON／表示する」、「OFF／表示しない」のいずれかに選択できます。

※デジタルメーター画面は、ON／OFFに関係なく、常に時計は表示されます。

時計 ON	フルマップレーダースコープ画面に時計を表示します。
時計 OFF	フルマップレーダースコープ画面に時計が表示されません。

- 初期値は「ON／表示する」に設定されています。
- 簡単モードで使用の場合は、「ON／表示する」に固定されます。

〈自車速度〉（表示）

フルマップレーダースコープ画面に自車速度を、「ON／表示する」、「OFF／表示しない」のいずれかに選択できます。

※デジタルメーター画面は、ON／OFFに関係なく、常に自車速度は表示されます。

自車速度 ON	フルマップレーダースコープ画面に自車速度を表示します。
自車速度 OFF	フルマップレーダースコープ画面に自車速度が表示されません。

- 初期値は「ON／表示する」に設定されています。
- 簡単モードで使用の場合は、「ON／表示する」に固定されます。

〈GPS測位音〉

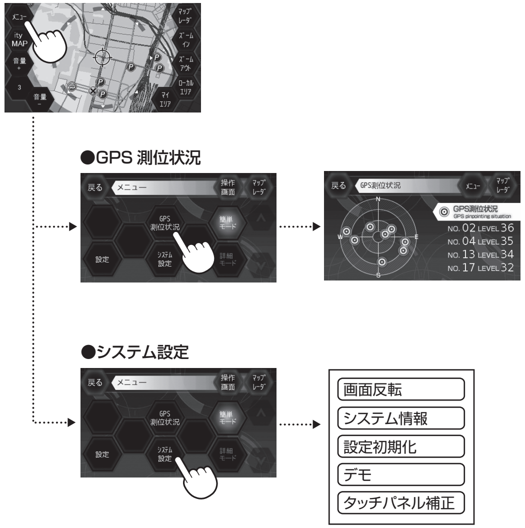
GPS測位アナウンスを「ON／アナウンスする」、「OFF／アナウンスしない」のいずれかに選択できます。

GPS測位音 ON	GPS測位アナウンスを行います。
GPS測位音 OFF	GPS測位アナウンスを行いません。

- **GPS測位アナウンス**
  …電源を入れて5分以内にGPS電波を受信した場合、『GPSを受信しました』とお知らせします。
  …約5分経過しても、GPS電波を受信できないと、『GPSを受信できません』とお知らせします。
- 初期値は「ON／アナウンスする」に設定されています。
- 簡単モードで使用の場合は、「ON／アナウンスする」に固定されます。

GPS測位情報・システム設定 （つづく）

GPS測位状況・システム設定のフローチャート



GPS測位状況・システム設定の詳細説明

〈GPS測位状況〉
GPS 衛星の衛星数、衛星ナンバー、受信レベルを表示します。

〈画面反転〉
表示画面の上下を逆転させることができます。
- 「画面反転」→「ON」に設定すると画面が上下逆転します。
- 初期値は「OFF」に設定されています。

〈システム情報〉
ソフトウェアのバージョンなどが表示されます。

〈設定初期化〉
お買い上げ時の設定状態にリセットします。
- [設定初期化]をタッチすると、[初期化しますか？]と表示されます。
  [はい]をタッチすると工場出荷時設定に戻ります。
- いったん初期化すると、元の設定には戻せませんのでご注意ください。
- 本機に登録されているオービス等のGPSデータが消去されることはありません。

〈デモ〉
レーダー受信やGPS警報などの表示を実演できます。

※デモモードを終了すると設定は初期化されます。

デモを開始する
- [デモ]をタッチすると、[デモモードに切替えますか？]と表示されます。
  [はい]をタッチするとデモ動作を開始します。

デモを終了する
- [デモ]をタッチすると、[デモモードを終了しますか？]と表示されます。
  [はい]をタッチするとデモ動作を終了します。

〈タッチパネル補正〉
画面をタッチしたときの反応が悪い場合やズレがある場合、次の手順でタッチパネルの補正を行ってください。

1. [メニュー]→[システム設定]の順にタッチし、[タッチパネル補正]をタッチします。
2. [タッチパネル補正]にタッチすると、「＋を押してください。」と表示されます。画面に表示される＋にタッチしてください。
3. 「再度確認のため＋を押してください。」と表示されますので、画面の＋をタッチします。
4. 補正が完了すると、「完了　画面を押してください。」が表示され、画面にタッチすると設定画面に戻ります。

※ 途中で「エラーです。最初からやり直してください。」のメッセージが出た場合は、もう一度やり直してください。

GPSデータ更新を行うには、ユピテル ity. クラブの下記プランをご利用いただけます。
更新のためにレーダー探知機を預けずに済むので、毎日お使いの方にも安心です。
※表示される地図データの更新はできません。

ity. ダウンロード(SDカードダイレクト方式)の各プラン

35日間限定更新プラン

入会金 ¥2,100(税込)

パソコンで行う、35日間限定の GPS データ更新です。
- 入会日〜 35日間、何回でもダウンロード可能！
- 入会月と翌月の最低2回更新可能！

年会費プランⅡ

年会費 ¥5,250(税込) **入会金** ¥2,100(税込)

パソコンで、一年を通し、GPS データ更新ができます。
- 入会日〜1年間、何回でもダウンロード可能！
- 1ヵ月あたり ¥613 の超お得なプラン！

本体お預かりの更新サービス(送料別・税込￥5,250)をご要望される場合は、お買い上げの販売店、または、最寄りの弊社営業所・サービス部にご依頼ください。

ユピテル ity. クラブへ入会が完了したら

ity.クラブの専用サイトにアクセスし、GPSデータをダウンロード、付属のmicroSDカードに保存します。

ご注意
- 付属のmicroSDカードは、FM414si専用です。他の機器には使用しないでください。
- 他のmicroSDカードを本体(表示部)に挿入しても動作しません。

●更新できるGPSデータ

データ名称	データの内容
GPSデータパック	GPS45識別(☛ 35ページ)＋オービス写真データ ※マイエリア、取締・検問圏外識別は除く

つづく

お申し込み方法

■ **パソコンで　http://yupiteru.co.jp/ityclub/index.html**
に接続して、手順に従ってお申し込みしてください。

お支払い方法

■ **クレジットカード**
取り扱いカード:JCB、MASTER、UFJ、VISA、NICOS、AMEX
※メールにてのご案内となります。
※お客様にはメールの案内に従ってお支払いをしていただきます。

■ **コンビニエンスストア**
利用可能なコンビニ:セブンイレブン、サークルKサンクス、ローソン、ファミリーマート、セイコーマート
※メールにてのご案内となります。

■ **銀行振込(ネットバンク以外)**
※振込手数料はお客様のご負担になります。
※お支払いにつきましてはお申し込み確認後、メールにてご案内を差し上げます。

■ **ネットバンク**
ご利用可能なネットバンク:ジャパンネット銀行、イーバンク銀行、みずほ銀行、三菱東京UFJダイレクト
※メールにてのご案内となります。
※振込手数料はお客様のご負担になります。

料金

35日間限定更新プラン

入会金 **2,100**円(税込)

※ご登録レーダー探知機は、一契約につき1台の登録となります。

年会費プランII

初年度	入会金 **2,100**円(税込)+ 年会費 **5,250**円(税込)　合計 **7,350**円(税込)
2年目以降	年会費 **5,250**円(税込)
2契約目以降	年会費 **5,250**円(税込)

※ご登録レーダー探知機は、一契約につき1台の登録となります。

ity. クラブ各プラン申込み問い合わせ
ユピテル ity.クラブ窓口
受付時間 10:00〜18:00月曜日〜金曜日
(祝祭日、年末年始等、当社指定期間を除く)

TEL.054-283-5792
e-mail:ity@yupiteru.co.jp
ity.クラブホームページアドレス
http://www.yupiteru.co.jp/ityclub/index.html

ダウンロードする

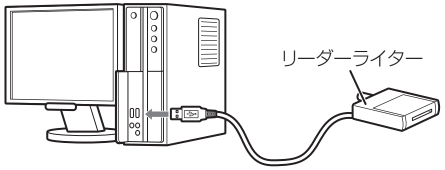
準備する

●**インターネットが利用できる環境のパソコン**
下記以外のOSについての動作は保証されません。
【対応OS】
• Microsoft Windows 2000
• Microsoft Windows XP
• Microsoft Windows Vista
※64bit版は除きます。

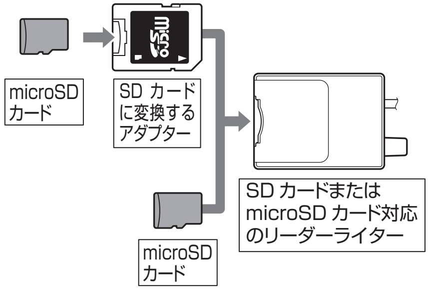
●**市販のSDカードまたはmicroSDカード対応のリーダーライター**
• 1GB対応のリーダーライターをご用意ください。
• SDカードリーダーライターやパソコンのSDメモリーカードスロットを使用する場合は、SDカード変換アダプターが必要となります。

パソコンと付属のmicroSDカードを接続する

① **リーダーライターをパソコンに接続する**



② **付属のmicroSDカードをリーダーライターに挿入する**
• SDカードリーダーライターや、パソコンのSDメモリーカードスロットを使用する場合は、SDカード変換アダプターを取り付けたあと、挿入してください。



ダウンロードする

① **ity.クラブの専用サイト(http://www.yupiteru-ity.com/pc/)にアクセスする**

② **ID・パスワードを入力し、「ログイン」を選択する**
• ID・パスワードは ity. クラブ入会後に連絡されます。

③ **登録機種を確認する**
• 登録機種がご使用のレーダー探知機と異なる場合は、お手数ですが ity. クラブ窓口(☛ 90ページ)までご連絡ください。

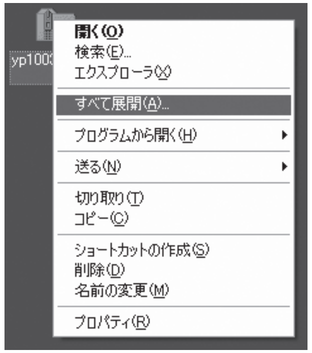
④ **更新データ(GPSデータパック)をデスクトップ上にダウンロードする**

⑤ **ダウンロードした圧縮データを解凍する**

圧縮／解凍プログラムが、パソコンにインストールされていない場合

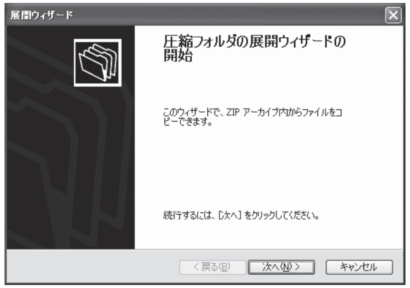
※次の操作方法は、一例です。
パソコンのOSや環境によって、操作方法が異なります。

1) マウスのカーソルを圧縮データ(フォルダ)上に置き、右クリックする。



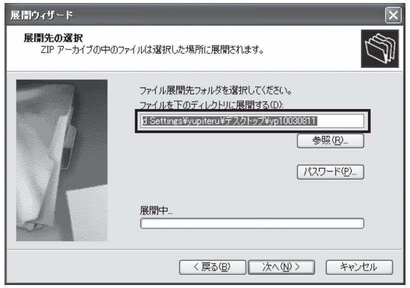
[すべて展開]をクリックしてください。

2) 圧縮ファイルの展開ウィザードの開始



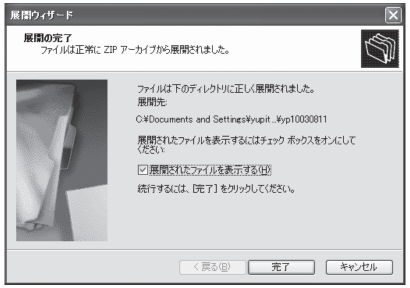
[次へ]をクリックしてください。

3) デスクトップ上に展開する



□ 枠がデスクトップ上であることを確認して、[次へ]をクリックしてください。

4) 完了をクリックする



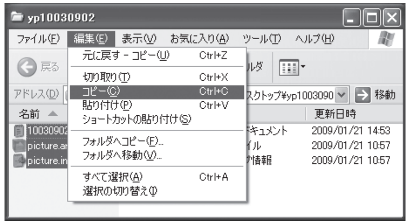
圧縮/解凍プログラムが、パソコンにインストールされている場合

…プログラムに従って解凍してください。

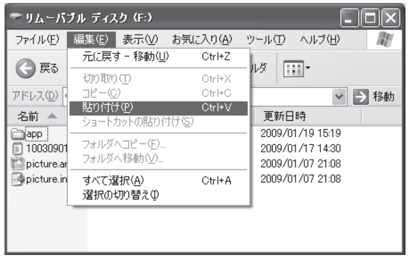
⑥ 解凍したフォルダ内のデータすべてを付属のmicroSDカードに保存する

※次の操作方法は、一例です。
パソコンのOSや環境によって、操作方法が異なります。

1) 解凍したフォルダを開き、「編集」→「すべて選択」→「編集」→「コピー」をクリック



2) マイコンピューターから、付属のmicroSDカード(リムーバブルディスク)を開き、「編集」→「貼り付け」をクリック



3) 「ファイルの上書きの確認」の画面が表示されたら、「すべて上書き」をクリック

⑦ 更新完了

付属のmicroSDカードをFM414si本体(表示部)に挿入してご使用ください。(☛ 21ページ)

通信料はお客様のご負担となりますので、あらかじめご了承ください。

機能/特徴

● 今すぐ地図表示サービス

レーダー探知機に表示させたQRコードをバーコードリーダー機能付携帯電話で読み取ると、携帯電話に周辺の地図や観光・レジャー・グルメ・ホテル・温泉などのエンターテイメント情報を表示します。
また、周辺の駐車場も一覧表示。「e燃費」「ぐるなび」にもリンク！

- 通信料は有料ですので、お客様のご負担となります。
- バーコードリーダー機能付携帯電話で、インターネットを利用できる環境であることが条件となります。
- 一部の携帯電話では、地図データを表示できない場合があります。

● 地図閲覧サービス

携帯電話やパソコンで専用サイトにアクセスし、緯度・経度や郵便番号、住所を入力すると周辺の地図や観光・レジャー・グルメ・ホテル・温泉などのエンターテイメント情報を表示します。
また、周辺の駐車場も一覧表示。「e燃費」「ぐるなび」にもリンク！

- 通信料は有料ですので、お客様のご負担となります。
- インターネットを利用できる環境であることが条件となります。
- 一部の携帯電話では、地図データを表示できない場合があります。

※今すぐ地図表示サービスで使用している地図の著作権は、株式会社昭文社に帰属されます。
地図データの編集・加工による二次使用は、禁じております。

今すぐ地図表示サービス

❶ 画面をタッチし、メニュー画面を表示させる。

❷ ity.MAPをタッチしてQRコードを表示させる。

❸ バーコードリーダー機能付携帯電話でQRコードを読み取り送信する。

表示／編集画面

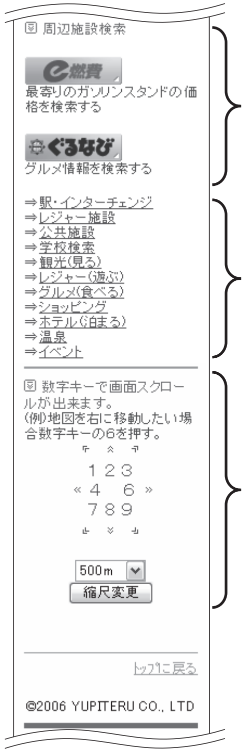
周辺地図表示画面
【駐車場表示】
デフォルトで周辺の駐車場マークが現在位置の近い順で表示。

このボタンを押すごとに、駐車場マークが表示／非表示します。

ここにいます!!メール画面

送信先の入力方法は、手入力以外に携帯電話の機能やメニューを使って電話帳に登録してあるメールアドレスを貼り付けることができます。

㈱昭文社提供地図配信サービスにより送信先にメールで地図配信用URLが送信されます。相手方は受信メールのURLをクリックすると地図が配信されます。



他社コンテンツリンク
- e燃費
  最寄りのガソリンスタンドの価格を検索できます。
- ぐるなび
  現地周辺のグルメ情報を検索できます。

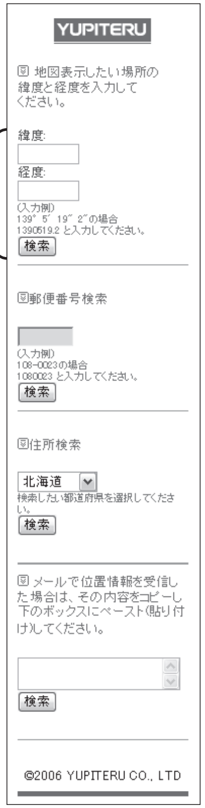
周辺施設検索画面

地図画面のスクロール操作画面

地図閲覧サービス

携帯電話専用サイト（URL・QRコード）
http://www.yupiteru-itymap.com/i/

地図検索画面



【緯度・経度について】
レーダー探知機に緯度・経度を表示させることができます。

必ず、車を止めてから操作してください。

●画面をタッチし、メニュー画面を表示させ、ity.MAP をタッチします。
- 表示画面に緯度(N)・経度(E)が表示されます。
- 表示中は、移動しても緯度・経度表示は変わりません。
- GPS非測位のときは、緯度・経度表示できません。
- 戻るときは、「マップレーダー」をタッチしてください。

表示／編集画面

周辺地図表示画面
【駐車場表示】
デフォルトで周辺の駐車場マークが現在位置の近い順で表示。

このボタンを押すごとに、駐車場マークが表示／非表示します。

ここにいます!!メール画面

送信先の入力方法は、手入力以外に携帯電話の機能やメニューを使って電話帳に登録してあるメールアドレスを貼り付けることができます。

㈱昭文社提供地図配信サービスにより送信先にメールで地図配信用URLが送信されます。相手方は受信メールのURLをクリックすると地図が配信されます。

地図閲覧サービス

PC専用サイト	http://www.yupiteru-itymap.com/pc/

表示画面

●緯度経度入力検索

地図表示したい場所の緯度と経度を入力して 表示 ボタンをクリックします。

（入力例）139°5′19.2秒の場合
1390519.2と入力する。

●住所／郵便番号検索

●駐車場表示

周辺の駐車場マークを表示/非表示できます。

●他社コンテンツリンク

●e燃費

最寄りのガソリンスタンドの価格を検索できます。

●ぐるなび

現在地周辺のグルメ情報を検索できます。

●ユピテル新製品紹介バナー

クリックすると、ユピテルホームページの製品専用コーナーに移ります。

●「ここにいます!!」mail

表示地図を送り先の携帯電話やパソコンにメールで送ることができます。

●季節特集

年間を通じて季節に合わせた特集を企画し、それぞれのシーズン前に新鮮な情報を提供します。

<特集内容>
- ●春……花見名所
- ●夏……海水浴／キャンプ場／花火大会
- ●秋……紅葉名所／秋の味覚狩り
- ●冬……イルミネーション／初詣

●周辺施設検索

1. 周辺範囲（1km/3km/5km）を選択して検索項目をクリックします。
2. 検索施設を選択すると施設のマークが表示されます。

<施設内容>
- ●駅・インターチェンジ
- ●レジャー施設
  寺社/スタジアム/競馬場等
- ●公共施設
  官公署等
- ●学校
- ●病院
- ●銀行
- ●観光（見る）
  文化施設/史跡等
- ●レジャー（遊ぶ）
  アミューズメント/遊園地/キャンプ場等
- ●グルメ（食べる）
  レストラン/食堂/ラーメン屋/ソバ屋等
- ●ショッピング
- ●複合ショッピング施設
- ●ホテル（泊まる）
  ホテル/旅館/民宿等
- ●サービス
- ●温泉
  日帰り入浴温泉
- ●イベント
  カーニバル/祭り/催し物会場等

<ロードサイドデータ>
- ●ロードサイド郊外店
  ファミリーレストラン/ファーストフード/コンビニ/スーパー/ホームセンター/ドラッグストア 等

取締りのミニ知識

本機と、取締りの方法や種類をよくつかんで、上手にご使用ください。制限速度を守り、安全運転を心がけることが大切です。

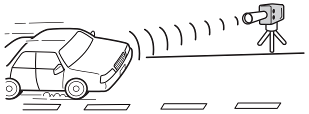
スピード違反の取締り方法

大きく分けて３つの方法があります。

1. レーダー波を使って算出する方法（レーダー方式）

取締りレーダー波を対象の車に向けて発射し、その反射波の周波数変化（ドップラー効果）で速度を算出します。

- 現在、スピード違反の取締りには、この方法が多く採用されています。この方法は、歴史も古く、種類、台数が多いことから、今後も取締りの主流であると思われます。



2. 距離と時間で算出する方法（ループコイル式･LHシステム）

一定区間を通過するのにかかる時間から速度を算出します。
測定区間の始めと終わりに設置するセンサーには、赤外線や磁気スイッチなどが使われています。

- この方式は取締りレーダー波を発射しておりませんので、従来のレーダー受信機能では、検知できませんが、GPS測位機能により、警報することができます。

3. 追走して測定する方法（追尾方式）

指針を固定できるスピードメーターを搭載している白バイやパトカーで、対象の車を追走して速度を測ります。

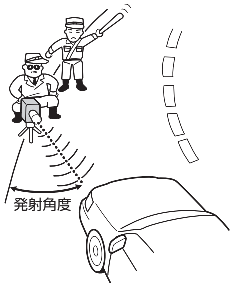
- 本機は取締りレーダー波を発射しているものについては後方受信します。

取締りレーダー波について

取締りレーダー波は、発射するときの角度や装置の種類によって性質が異なります。

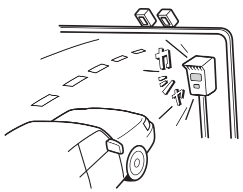
定置式

人が測定装置を道路際に設置して行います。
取締りレーダー波は、直進性が強いため、発射角度が浅いほど、探知しやすくなります。



自動速度取締り機（新Hシステム、レーダー式オービス）

速度の測定と証拠写真の撮影を自動的に行います。



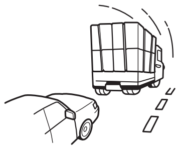
移動式

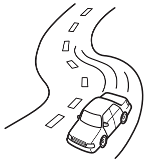
測定装置をパトカーに搭載して、移動しながら測定を行います。

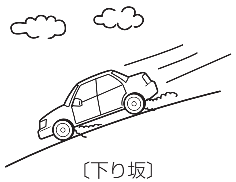
取締りレーダー波を受信しにくい場合

取締りレーダー波の発射方法や周囲の環境、条件などにより、取締りレーダー波を受信しにくいことがあります。

● 前に走行している車（とくに大型車）がある場合や、コーナー、坂道では、電波が遮断され、探知距離が短くなることがあります。スピードの出やすい下り坂では、とくにご注意ください。


〔前に走行中の車がある場合〕


〔コーナー〕


〔下り坂〕

● 対象の車が近くに来るまで、取締りレーダー波を発射しない狙い撃ち的な取締りができるステルス型のスピード測定装置があります。

電波式の自動ドアや、信号機の近くに設置されている車輌通過計測機などは、取締りレーダー波と同じ電波を使用しているため、反応するのは避けられません。『いつも鳴るから』と安心せずに注意してください。

仕 様

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

●電源電圧 : DC 12 V（マイナスアース車専用）
●消費電流 : [待機時]
200mA以下（UHF/VHF部OFF）
[最大]
300mA以下
●受信方式 : [GPS部]
16チャンネル/パラレル受信方式
[レーダー部]
スイープオシレーター式ダブルスーパーヘテロダイン方式
●表示部 : TFT液晶ディスプレイ
●受信周波数 : [GPS部] 1.6GHz帯
[レーダー部] Xバンド/Kバンド
[UHF部] 336～470MHz帯
[VHF部] 154～163MHz帯
●動作温度範囲 : －20℃～＋85℃
（GPS部：－20℃～＋80℃）
（UHF/VHF部：－10℃～＋60℃）

●外形寸法・重量・他

[表示部]
外形寸法 : 93（W）×50（H）×13（D）mm
重量 : 115g（接続コード含む）

[アンテナ]
外形寸法 : 61（W）×21（H）×49（D）mm
重量 : 106g（接続コード含む）

[ジャンクションユニット]
外形寸法 : 42（W）×12（H）×38（D）mm
重量 : 13g

[スピーカー]
定格インピーダンス : 8Ω
最大入力 : 1W
外形寸法 : 53mm（直径）×19（H）mm
重量 : 36g（接続コード含む）
プラグ形状 : φ 3.5mm 2極ミニプラグ

※ この説明書に記載されている各種名称・会社名・商品名などは各社の商標または登録商標です。
なお、本文中ではTM、Ⓡ マークは明記していません。

故障かな？と思ったら

つづく

修理をご依頼になる前に、もう一度次のことをご確認ください。それでも異常や故障と思われるときは、お買い上げの販売店、または弊社営業所・サービス部にご相談ください。

症　状	チェック項目
電源が入らない	• シガープラグコードの電源スイッチがONになっていますか。 • シガープラグコードが外れていませんか。 • シガーライターソケットの内部が汚れて、接触不良を起こしていませんか。シガープラグを2、3回左右にひねりながら差し込み直してください。 • シガープラグ内部のヒューズが切れていないか確認してください。切れている場合は、同じ容量（1A）の新しいヒューズと交換してください。
エンジンを止めて、イグニッションキーを抜いても電源が切れない	• シガーライターソケットの電源が、エンジンの始動/停止と連動して入/切しない車があります。このような車では、エンジンを止めても、シガーライターソケットに電源が供給されますので、シガープラグの電源スイッチで電源を切ってください。
反応しない レーダー警報しない	• 電源が入っていましたか。液晶表示を確認してください。 • 取締りレーダー波が発射されていましたか。計測する瞬間だけ電波を発射するステルス型など、取締り準備中あるいは終了後などで、スピード測定装置から取締りレーダー波が発射されていないことがあります。 • 取締りが「レーダー方式」で行われていましたか。 • マイキャンセル登録したエリアではありませんでしたか。 • インテリジェントキャンセルされていませんか。キャンセル中は液晶表示で表示します。 • レーダーの受信感度設定が「AAC/ASS」で、時速30km以下のときは警報しません。 • 「消音」になっていませんか。音量を調節してください。
マップ表示しない	• microSDカードが入ってますか、または入れ直してください。
GPS警報しない	• GPS測位していましたか。 • 新たに設置されたオービスなどのターゲットではありませんか。
取締りもしていないのに警報機能が働く	• 取締りレーダー波と同じ電波が他でも使用されています。それらの電波を受信すると警報機能が働くことがありますが、故障ではありませんので、ご了承ください。 ――取締りレーダー波と同じ電波を使用している主な機器―― • 電波式の自動ドア、防犯センサー／信号機の近くに設置されている車輌通過計測機／NTTのマイクロウェーブ通信回線の一部／気象用レーダー、航空レーダーの一部／他のレーダー探知機の一部 • まれに他の無線機の影響を受けることがあります。その場合は取り付け位置を変えてみてください。
警報の途中で警報音が小さくなる	• レーダー波の受信が約30秒以上続くと、警報音が小さくなります。

症　状	チェック項目
ひんぱんに無線警報する	• 放送局や無線中継局、携帯電話の基地局などが近くにある場合、強い電波の影響や周囲の状況により、受信状態になることがあります。また、取り付けた車やカーナビの画面、カーオーディオなどから強い電波が放射している場合があります。
取締り現場なのに350.1MHzを受信しない	• 「取締無線」、「ベストパートナー」を「ON」に設定していましたか。 • 取締り現場での連絡が無線方式で行われていましたか。連絡には350.1MHzの電波を使った無線方式の他に、有線方式の場合もあります。
Nシステム告知しない	• 「Nシステム」、「交通監視」の設定は「ON」になっていましたか。 • GPS測位していましたか。 • 新設のNシステムなどで、未登録の場合は、告知されません。
誤警報がキャンセルされない	• 「I キャンセル」の設定は「ON」になっていましたか。 • GPS測位していましたか。 • Hシステムやレーダー式オービスが近くにありませんでしたか。 • 取締エリア、またはマイエリア登録したエリアではありませんか。